

# 認知症予防対策の進め方 Q&A

(介護予防事業 一般高齢者施策の一例)

1, 県の認知症予防モデル事業はどのようなもの? . . . . .	2
2, 市町村における事業の位置づけと予算は? . . . . .	6
3, マンパワーの確保はどうすればいいの? . . . . .	6
4, 市町村では、まず何から始めればいいのか? . . . . .	7
5, 事業の企画・評価はどのようにすればいいの? . . . . .	8
6, 困ったときはどこに相談すればいいの? . . . . .	10
7, その他 (事業を進める上での具体的なQ&A) . . . . .	12
8, 参考資料 . . . . .	18

平成 19 年 9 月

福島県保健福祉部高齢保健福祉グループ



このQ&A集は、福島県内の多くの市町村が認知症予防対策事業を推進するための参考となることを目的に作成しました。

内容は、以下の機会を通じて県に寄せられた質疑応答や研修会等の資料をもとに作成しております。

- (1) モデル市町村等 10 市町村（H17～19 年度）が、認知症予防対策モデル事業を進める過程での質疑応答
- (2) 平成 18 年度・19 年度「福島県認知症予防ファシリテーター養成研修」  
受講者（一般県民・市町村職員等）における質疑応答

## 1, 県の認知症予防モデル事業はどのようなもの？

### (1) 県の認知症予防対策事業開始のきっかけ

福島県は、全国よりも高齢化率が高く、県内の認知症高齢者は3万6千人（65歳以上人口の7.6%）、認知症予備群は9万4千人（65歳以上人口の20%）（平成17年5月現在）と推計されています。

認知症高齢者の出現率は年齢とともに高くなっていき、75歳を過ぎると急激に増加し、85歳以上になると4人に1人という割合になっていくことから75歳前の予防対策が特に重要です。

このことから、福島県では、「認知症の発症を遅らせ」、「たとえ発症しても早めに適切な対応をする」ことによって、県内の高齢者やそのご家族がその人らしい生活を過ごせることを目的として、平成13年度から予防対策事業に取り組み始めました。

### (2) 取り組みの経過

- ・平成13年～15年度までは、関係者や県民向けに講演会や認知症予防実践マニュアル作成・配布など普及啓発活動を進めてまいりました。
- ・平成16年度は、より具体的に認知症予防対策を県内の各市町村で取り組んでいくために、本庁及び各保健福祉事務所に「認知症予防対策推進会議」を設置し、各地域の利用者・家族会・専門医・地域包括支援センター・市町村等の関係者から、県民の身近な地域で認知症予防対策を進めるために何が課題となっているのかご意見を伺ったところ、以下の3点に集約されました。

- 1, かかりつけ医等の医療機関における早期発見及び早期対応体制整備
- 2, 市町村等における早期発見の定着化及び早期対応サービスメニューの創設
- 3, 県民に対する認知症の正しい知識の普及啓発活動の強化

このことから県では、これら 3 つの課題への対応策を柱とした「福島県認知症予防対策推進計画(H17～20 年度)」を行動計画として策定しました。

(県高齢保健福祉ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/kourei/top/koureitop.htm>)

具体的な対応策の実施状況等は以下のとおりとなっております。

### ①「かかりつけ医等の医療機関における早期発見及び早期対応体制整備」

- ・ 平成 17 年度に、県立医科大学や県医師会との協同により県内の医師を対象としたニーズ調査を行いました。 . . . . . **資料 1**
- ・ 平成 18 年度には、調査結果に基づき、「認知症の専門医療機関の調査・リスト公表」、「かかりつけ医向けの研修」を開始しております。 . . . **資料 2**

### ②「市町村等における早期発見の定着化及び早期対応サービスメニューの創設」

全国的にも取組事例が少ないことから、認知症予防の研究機関である(財)東京都老人総合研究所認知症予防対策室の指導・協力を得ながら、東京都世田谷区への視察等を経て、福島県内で「地域型認知症予防プログラム」を取り入れた認知症予防モデル事業を行い、効果的な対策を全県域に普及することとしました。

### ③「県民に対する認知症の正しい知識の普及啓発活動の強化」

平成 13 年度から行っている取り組みをより強化していくこととし、キャンペーン、パンフレット(※)の作成・配布、講演会等を積極的に実施していくこととしました。 (※) パンフレット . . . . . **資料 2**

### (3) 認知症予防モデル事業とは？

先に述べましたとおり、認知症予防モデル事業は、「福島県認知症予防対策推進計画(H17～20年度)」の二つめの柱である「2, 市町村等における早期発見の定着化及び早期対応サービスメニューの創設」に位置づけ、(財)東京都老人総合研究所が開発した「地域型認知症予防プログラム」をモデル市町村の市町村介護予防事業（一般高齢者施策）に取り入れて実施していく内容となっております。

#### 【地域型認知症予防プログラムの概要】

- (1) 週1回、2時間程度、4ヶ月間、65歳以上の高齢者(8割元気高齢者、2割認知症予備群)が1グループ当たり6～10名で活動。
- (2) 各グループに1～2名の認知症予防ファシリテーター(促進者)が入り、前半2ヶ月間はファシリテーターがグループ活動をリードする。後半2ヶ月間は、参加者自身がリードし、4ヶ月後には自主グループへ移行する。
- (3) グループの種類は、「ウォーキング」、「料理」、「旅行」、「パソコン」、「ウォーキング・知的プログラム併用」がある。
- (4) プログラム参加前後に、脳の認知機能検査(ファイブ・コグ)を実施し、個別助言や事業評価に活用する。

## 【モデル事業を進める上で留意した点】

- 1, 「多くの県民が日常生活習慣として認知症予防ができるため」に、以下に留意する。
  - ① 高齢者が主役(主体)となる取り組みとする。
  - ② 取り組みが自主活動として地域に広く根ざしていけるよう、小グループを県内に数多く育成する。
  - ③ グループの支援者は、一般県民が担えるものとし、より多くのグループを育成する。
  
- 2, 県内全域に効果的な手法を普及するために、以下の方法をとる。
  - ① 各保健福祉事務所に1カ所及び2つの中核市をモデル市町村として選定し、県保健福祉事務所や専門医療機関が3年間(平成17～19年度)、計画策定から事業評価までの一連の経過を技術支援する。
  - ② モデル以外の全市町村においても「地域型認知症予防プログラム」が実施できるよう、マンパワーとして「認知症予防ファシリテーター」を養成する。
  - ③ 認知症予防の効果等を評価するために、モデル市町村において実施した脳の認知機能検査(ファイブ・コグ)結果を集約し、参加前後の結果を分析する。

## 2, 市町村における事業の位置づけと予算は？

認知症予防のモデル事業を市町村で実施する場合は、以下の位置づけ及び予算に基づき実施が可能です。

- ・ 根拠法令;「介護保険法」
- ・ 事業名 ;「地域支援事業」における「介護予防事業」の「一般高齢者施策」の
  - (ア)介護予防普及啓発事業
  - (イ)地域介護予防活動支援事業
  - (ウ)介護予防一般高齢者施策評価事業
- ・ 財 源 ;地域支援事業交付金  
報償費(ファシリテーターへの謝金)、会場使用料、需用費(テキスト購入代)等

## 3, マンパワーの確保はどうすればいいの？

認知症予防のモデル事業を市町村で実施する場合に必要なマンパワーと確保方法の一例は以下のとおりです。

### ・必要なマンパワーと業務内容

(1)市町村等、介護予防事業の実施主体又は委託先の職員 (1市町村当たり2~3名)

#### <業務内容>

- ① 事業の企画・評価(認知機能検査の実施及び返還)・予算確保
- ② 認知症予防に関する講演会の開催、プログラム参加者の募集(講演会の際にアンケート等による意向把握、公募等)
- ③ 認知症予防ファシリテーターとの調整、フォローアップ  
(将来的には、市町村独自に認知症予防ファシリテーターを養成することも想定)



(2) 認知症予防ファシリテーター (1市町村当たり2～3名以上)

<活動内容>

- ① 地域型認知症予防プログラムへの直接的な支援
  - ・プログラム実施中：週1回、半日、4ヶ月間、
  - ・自主グループ化後：数ヶ月間、月1回程度の支援)
- ② 市町村等介護予防事業実施主体との連絡・調整
- ③ 将来的には、住民向け講演会講師等、活動の範囲の拡大を想定

## 4. 市町村では、まず何から始めればいいのか？

### (1) 普及啓発

まず、市町村で実施できることは、県民や関係者向けの「認知症に関する正しい知識の普及・啓発」です。

認知症を身近なものとして捉え、自分や家族等の「認知症予防と早めの対応」の意義や方法、相談窓口等の適切な情報を広く周知していくことが対策の基本となります。

これは、介護予防事業の機会以外にも、公民館活動、老人クラブ活動、社会福祉協議会の活動、家族会の活動とのタイアップ、広報誌の活用等あらゆる機会を通じて広く情報提供し、地域ぐるみの取り組みとして展開していくことが望ましいと考えます。

こうした機会に県で作成したパンフレット等の活用をしていただければと思います。

講師は、行政担当者や専門医、認知症予防ファシリテーター、認知症キャラバン・メイト、認知症予防グループ参加高齢者、家族会等、各地域の身近な人材で対応可能です。

### (2) 実態把握

次に、認知症予防対策を開始するために、各市町村の認知症に関する実態を把握し、

事業の企画・予算確保をすることとなります。

以下のように、あらためて調査するまでもなく、既存の資料で十分把握は可能です。

<実態把握の項目例>

- ・認知症高齢者の推計数;65歳以上人口の 7.6%
  - ・認知症予備群の推計数;65歳以上人口の 20%
  - ・基本チェックリストによる認知症予防・支援に該当する特定高齢者数
  - ・要支援・要介護認定者の認定調査時の認知症高齢者の日常生活自立度判定基準内訳「認知症なし、ランクⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ」(県ではⅢ以上の割合を増やさないことを目標としている。)
- など

## 5. 事業の企画・評価はどうすればいいの？

市町村内の認知症の実態把握を踏まえたうえで、介護予防事業に地域型認知症予防プログラムを取り入れる場合の事業の企画及び評価を行います。

### 【 事業の企画・評価を行う場合の例 】

#### ① 目標の設定 (目標の達成度を毎年確認することにより事業評価となります)

##### <アウトカム指標>

(例1)「要支援・要介護認定者の認知症高齢者の日時養成勝自立度Ⅲ以上の割合を( %)以上にしない。」

(例2)「基本チェックリスト」の認知症予防・支援の対象となる特定高齢者数を( 人)以上にしない。

(例3)地域型認知症予防プログラム参加者の参加前後の認知機能検査の結果において、「維持・効果有り」の者の割合が( %)以上になる。 など

## <アウトプット指標>

(例1) 認知症予防に関する講演会 開催回数

( ○○行政区で各1回、計○○回)

(例2) 地域型認知症予防プログラム実施グループ数

(各行政区に1つずつ、( )グループ開始。20年度は、モデル地区のみで実施、21年度から全地区へ拡大するなど)

(例3) 認知症予防ファシリテーター養成数

(1グループ当たり1~2名×○○グループ= ○○人養成。20年度までは県が養成する機会に該当者を推薦する。21年度以降は、独自に養成する など)

## ② 事業計画 (平成20年度~21年度分)

- ・4月~6月 ; 認知症予防講演会の開催 (○地区、各1回)  
講演会の際に、認知症予防プログラムの紹介、参加意向アンケートを実施し、希望者数を把握。
- ・7月~8月 ; 認知症予防ファシリテーター養成 (県主催の研修に推薦)
- ・8月 ; 希望者を参集しての認知症予防プログラムの説明会開催
- ・8月末~9月 ; ファイブ・コグ検査(1回目)の実施→結果の還元
- ・9月~1月 ; 地域型認知症予防プログラムの実施  
(週1回、4ヶ月間、ファシリテーター等)
- ・1月~4月頃 ; 自主グループ化への支援 (月1回、ファシリテーター等)
- ・4~6月 ; 新たな講演会の実施 (以降、20年度の計画同様の流れ)
- ・7月中旬 ; ファイブ・コグ検査(2回目)の実施→結果の還元、事業評価

## 6, 困ったときはどこに相談すればいいの？

地域型認知症予防プログラムを取り入れた介護予防事業を進めるうえで、迷ったり困ったりした場合は、管轄保健福祉事務所または県高齢保健福祉グループへご相談ください。

より詳しく、モデル市町村にお尋ねしたい場合は、以下のモデル市町村へお問い合わせください。

また、より専門的な立場から助言を求めたい場合は、NPO認知症予防サポートセンターへお問い合わせください。

(重複した問合せが、モデル市町村や認知症予防サポートセンターに集中することを避けるため、まずは、管轄保健福祉事務所へお問い合わせくださるようお願いいたします。)

### 【県保健福祉事務所】

	事務所・グループ名	住所	電話
1	県北保健福祉事務所 保健福祉G	福島市御山町 8-30	024-534-4156
2	県中保健福祉事務所 保健福祉G	須賀川市旭町 153-1	0248-75-7808
3	県南保健福祉事務所 保健福祉 G	白河市郭内127	0248-22-5478
4	会津保健福祉事務所 保健福祉 G	会津若松市追手町 7-40	0242-29-5272
5	南会津保健福祉事務所 医療薬事 G	南会津郡南会津町田島字天道甲 2542-2	0241-63-0306
6	相双保健福祉事務所 保健福祉 G	南相馬市原町区錦町1丁目 30	0244-26-1132

【県高齢保健福祉グループ】 福島市杉妻町 2-16 ( 電話 024-521-7165 )

【モデル市町村（H17年度～19年度）】

	市町村・課名	住 所	電 話
1	本宮市 保健福祉課	本宮市本宮字万世 212 番地	0243-33-1111
2	郡山市 長寿福祉課	郡山市朝日一丁目23-7	024-924-2401
3	小野町 健康福祉課	田村郡小野町大字小野新町字館廻 92	0247-72-6934
4	西郷村 健康推進課	西白河郡西郷村大字小田倉字上川向 76-1	0248-25-1115
5	会津若松市 高齢福祉課	会津若松市東栄町 3-46	0242-39-1290
6	下郷町 生活課	南会津郡下郷町大字塩生字大石 1000	0241-69-1199
7	富岡町 健康福祉課	双葉郡富岡町大字本岡字王塚 622-1	0240-22-9000
8	いわき市 長寿介護課	いわき市平字梅本 21	0246-22-7465

【NPO認知症予防サポートセンター】

- ・住 所 ; 東京都世田谷区北沢 3-18-5 伊東ビル 202
- ・ホームページ ; <http://www13.plala.or.jp/iiyobou>
- ・メールアドレス ; [iiyobou@amber.plala.or.jp](mailto:iiyobou@amber.plala.or.jp)
- ・F A X ; 03-6368-6920

## 7, その他 (事業を進める上での具体的なQ&A)

(平成17年度以降、モデル市町村やファシリテーター養成研修受講者からの質問に県や講師が回答した内容)

### (1)地域型認知症予防プログラムの進め方に関して

Q1 ; プログラムは、週1回とされているが、頻回であるため、高齢者の参加は難しいのではないかと？

A1 ; 認知症の発症を遅らせるためには、毎日の生活の中で、「計画力・注意分割機能・記憶力」を鍛える習慣を長く続ける必要があります。習慣化するためにも、週に1回という頻度が効果があるとの結果が出ております。  
参加者には、あらかじめ、または、その都度、目的を説明しておく必要があります。

Q2 ; プログラム参加者が少なくなっていく時の支援はどうしたらよいか？

A2 ; 大切なことは、プログラムのメンバーの考え・希望に沿った支援をすることです。  
今までの例だと、4~5人ぐらいまでは「このままのメンバーで続けたい」と言われることが多いようです。補充する希望が出てくれば、メンバーが趣旨を説明して賛同する友達を誘ったり、ちらしを作って配布したり、担当者が何かの機会に募集の労をとることもあります。

Q3 ; 毎週の活動の場所の確保が困難な場合はどうしたらよいか。

A3 ; 場所の確保はどこでも問題になることの1つです。モデル期間は自治体で用意するとしても、数が増えるとそれも難しくなります。地域で利用できる場所を参加者と一緒に探せるとよいですが。今後は、地域展開として場所と知識・技術を持っている業者への事業委託という方向性も考えられます。

Q 4 ; 自主化したグループへの支援は、誰が、どのぐらいの期間行うのか？

また、どんなタイミングで自主化に以降していくのか？

A 4 ; 自主グループとして活動が継続できていくよう支えることは必要であるため、関わってきたファシリテーターが支援することになると思います。月に何回とか、何ヶ月間という決まりはありません。モデル市町村では、まず、役場やファシリテーターが支援できる期間・頻度・内容をあらかじめ参加者にお伝えし、そのうえで、自主化するかどうか話し合いました。4ヶ月間、週1回共に過ごした仲間ですので、今後も集まろうというグループが多いようです。

グループが複数できてくる時期になったら、グループ間でお互いに支えあうような組織作りへの支援をした方が効果的だと思います。

県では、平成19年4月に、県内の18のグループ参加者・ファシリテーター・行政担当者(合計約100名)を参集した交流・研修会を開催し、県内の各グループ間の情報交換などを行いました。

Q 5 ; 認知症の疑いがある人がグループに参加した場合の配慮は？

特別に注意することは何か？

A 5 ; 今回のプログラムは健常な老化の範囲にある人と、AACD (軽度認知障害)の人が対象になります。しかし、実際に活動をしていく中で「発症」あるいはすでに発症していて治療中だったということを、スタッフが後で気づく場合もあります。活動の中でその方が「できないこと」も多くなりますので、周りがいくら「一緒に」との気持ちで接していても、本人が苦痛を感じられるようになります。参加したい気持ちが強く、来られる状況ならばらくは活動を続けることは可能だと思いますが、スタッフの数が多く必要になります。適切な診断を受けて、その方に適したプログラムを紹介する道筋となると思います。

Q 6 ; 地域型認知症予防プログラムにおいて、参加高齢者、ファシリテーターが使用するテキスト（ウォーキング、料理、旅行、パソコン、知的併用版）の購入方法は？

A 6 ; NPO認知症予防サポートセンターのホームページに購入手順が掲載されていますので参考にしてください。

アドレス ; <http://www13.plala.or.jp/iiyobou/> Fax : 03-6368-6920

Q 7 ; 認知症予防プログラム終了後、自主グループへ移行する際のモデル市町村の対応は？

A 7 ; 平成 18 年 12 月に、モデル等 10 市町村が自主グループ化する時期に行った情報交換の資料をご参照ください。 . . . . .

資料 3

## (2)ファシリテーターに関して

Q 1 ; ファシリテーターの育成が大変だと感じている。文章を書いてもらったり、グループディスカッション以外に候補者を選ぶ際の方法は何かあるか？面接でもよいか？

A 1 ; 面接ももちろんふさわしい人を選定するのに有効でしょうが、研修の際提示した「文章」「ディスカッション」「半日ぐらい一緒に仕事をする」などがその方の資質をみるのによい方法だと思います。いろんな角度から、支配的でない・相手の気持ちが汲み取れる人を選ぶ努力をしてください。

Q 2 ; ファシリテーターへの謝金の有無、額、財源はどのようにしているか。

A 2 ; 東京都内では、ボランティア謝金を参考に 2,000 円/回のところが多く、福島県内も同様の傾向が多いです。財源は、地域支援事業交付金の謝礼金によるところが多い状況です。



Q3 ; ファシリテーターのフォロー方法はどのようにしたらよいか。

A3 ; 県においても、県内のファシリテーター等を対象としたフォローアップ研修及び交流の機会を設けていますが、今後は、市町村が主体となって市町村内や近隣市町村のファシリテーターとの交流会や勉強会を開催することが望ましいと思います。また、日ごろの活動の中で、悩むこと等は、随時、市町村担当課で聞いて解決策を共に考える体制をとることが大切です。

Q4 ; ファシリテーターから市町村への報告はどのようにしてもらおうか。

A4 ; ファシリテーターからの報告は、報告日誌（ファイル等）を作って、毎回報告してもらおうか、月毎にまとめて報告してもらおうなどの方法があると思います。

Q5 ; ファシリテーターと行政の関わりについて、具体的なことが知りたい。

ファシリテーターの養成後の組織作りはどのように進めたらよいか。

A5 ; まず、市町村として、「ファシリテーターを一つの組織」として育てたいのか、「ファシリテーター個々人と市町村との関係にしたいのか」整理する必要があります。ボランティア組織として育成したいとすれば、認知症予防グループへの参加後、定例会を開催し、活動計画を立ててもらおうなどして、ボランティア組織として登録するならば、社会福祉協議会ボランティアセンターへの登録などもあろうかと思えます。

組織化せず、ファシリテーター個々人と市町村との関係にするとすれば、市町村が各グループへの参加のローテーションを組んだり連絡調整するなどの作業が続きます。

Q6；ファシリテーターの養成は、どのようにしたらよいか。

A6；ファシリテーターの養成事業は、市町村の介護予防事業の一般高齢者施策の地域介護予防活動支援事業として地域支援事業交付金を財源として行うことができます。県では、モデル事業として、平成18～20年度までの3年間に、県内に330名のファシリテーターを養成する計画で、受講者は各市町村から推薦のあった方としています。市町村は、公募や個別に依頼する方法で受講者を推薦しています。

平成21年度以降は、市町村担当者やファシリテーターとして活動している方等が講師となって、市町村毎に実施する認知症予防プログラムに応じた内容で、ファシリテーターを養成していき、人材の拡大を計画されるとよいと思います。

## (2) 認知機能検査(ファイブ・コグ)に関して

Q1；ファイブ・コグ検査の目的は何か。本人への結果の返し方は？

A1；目的の1つ目は、5つの認知機能のうち、御本人が特に鍛えた方がよい機能を明らかにして、日常生活での予防方法を具体的に情報提供し、認知症の発症を遅らせることです。

2つ目は、「地域型認知症予防プログラム」参加前後の検査結果を比較し、市町村介護予防事業の認知症予防・支援の事業評価(アウトカム評価)を行うためです。

結果は、個別に市町村職員が返すことになります。5つの認知機能のうち、御本人が特に鍛えた方がよい機能を明らかにして、日常生活での予防方法を具体的に情報提供します。

※ファイブ・コグ検査は、AACD(軽度認知障害)も把握でき、かつ、半年程度の期間の事業評価にも活用できる検査方法で、約40分間、DVDやビデオに放映される項目に回答していくものです。

Q 2 ; 認知機能検査（ファイブ・コグ）のDVDやビデオ等の入手方法は？

A 2 ; 各保健福祉事務所にファイブ・コグ検査一式を備えておりますので、貸し出しを希望される場合は、管轄保健福祉事務所へお問い合わせください。

また、購入希望の場合は、NPO認知症予防サポートセンターのホームページに購入手順が掲載されていますので参考にしてください。

アドレス ; <http://www13.plala.or.jp/iiyobow/>

Fax : 03-6368-6920



# 【 参 考 資 料 一 覧 】

## 資料1

医療機関における認知症の早期発見・早期対応に関する調査結果概要

(平成17年度調査)

## 資料2

パンフレット「認知症の予防と早めの対応」

(予防方法、もの忘れ相談医、専門医療機関、相談窓口一覧掲載)

(平成18年度作成)

## 資料3

モデル等10市町村間の情報交換の資料

(平成18年夏に開始した認知症予防プログラム終了者が、自主化する時期)

(平成18年12月)



医療機関における認知症の早期発見・早期対応に関する調査結果概要

(平成 18 年 3 月報告書の一部抜粋)

事業目的

本調査の目的は、医療機関における認知症の早期発見・早期対応システムを構築するために必要な支援策を明らかにすることである。

そのために、かかりつけ医と専門医それぞれの認知症患者との関わりの実態及び早期発見・早期対応を進めるために求めるニーズ等を把握し、これらの結果に基づいた施策を展開していくための基礎資料とする。

さらに、本調査を県医師会・県立医科大学の協力を得ながら実施すること及び調査結果を各医療機関等に報告することによって、共通の課題意識を持つ契機となることが期待される。

事業概要

・県医師会、県立医科大学の先生（※）から助言を得て、調査票の作成及び調査結果分析を行った。

※県医師会（福祉・介護保険委員会 常盤峻士氏、須田滉氏、木村守和氏）

県立医科大学（公衆衛生学講座 安村誠司氏、中野匡子氏、神経精神医学講座 田子久夫氏、小林直人氏）

・調査方法

ア) 調査対象者

県内の病院及び診療所の外来診療に従事している常勤医師  
1,029人を調査対象とした。（※）

※施設内で最も多く認知症（疑い含む）の患者を診察していると思われる医師であり、専門診療科を有する病院 54 施設は、1 施設 2 名（内科系の一般診療科医師と専門診療科医師各 1 名）を、それ以外の 975 施設は 1 施設 1 名の医師を対象とした。

なお、今回のアンケートでは、専門診療科を「精神科系」、「脳神経外科系」、「神経内科系」とし、それ以外の診療科を一般診療科としている。

イ) 調査期間

調査期間は、平成17年10月17日から平成17年10月31日までとした。

## ウ) 調査方法

調査方法は、自己記入式アンケート用紙による郵送調査とした。

## エ) 調査項目

調査項目は以下の項目である。調査票の見本は、報告書内の「医療機関における認知症の早期発見・早期対応に関するアンケート用紙」を参照。

### (a) 認知症（疑い含む）の人との関わりの状況

- ・外来診療における1カ月平均の認知症（疑い）の人数と新たに気付く人数
- ・認知症の初期対応の状況
- ・本人や家族からの相談を受ける数
- ・問診票の活用状況
- ・認知症の治療（薬物療法等）状況

### (b) 専門医との連携状況

- ・1カ月平均の連携件数
- ・連携を進めるために必要だと思うこと

### (c) 認知症の早期発見・早期対応を進めるために必要だと思うこと及び利用したい支援策

## 事業結果

(ア) かかりつけ医の75%以上が1カ月平均1人以上、認知症（疑い含む）の患者と接している。また、65%近くが1カ月平均1人以上新たに認知症（疑い含む）の人に気付いている。

→予想以上にかかりつけ医は認知症との接点をもっていることが明らかになった。

(イ) かかりつけ医等の一般診療科では、認知症（疑い含む）高齢者との接点が多く、専門診療科の2～3倍となっており、認知症の初期対応を進めるためには、かかりつけ医の対応が重要になる。

(ウ) かかりつけ医等の一般診療科で、軽い段階の認知症高齢者と出会った場合の対応状況は、

「特別な対応はしない」、

「自ら対応する」、

「専門医療機関を紹介する」

がそれぞれ3割ずつの割合となっていた。「特別な対応はしない」と回答した3割の医師について、今後何らかの初期対応を行っていただくことが重要。

(エ) 専門医療機関への受診が難しい患者さんへの対応について必要なことは、

「かかりつけ医が、まず認知症の最初の対応をして、必要に応じて専門医療機関と連携を図る体制をとったほうがよい」という意見が、約9割を占めていた。



(オ) しかし、専門医療機関との連携状況は、

「相談できる専門医が院内外にいない」と回答したかかりつけ医が約 43 % (216 名) となっており、専門医との連携件数も、1 カ月平均 0 件と回答したかかりつけ医が 3 割を占めていた。

今後は、「相談できる専門医がいない」というかかりつけ医の割合を少なくし、専門医との連携件数も増加するよう、サポート体制を構築していく必要がある。

(カ) かかりつけ医等の一般診療科が認知症の初期対応を行うために求める支援策は、

「診断方法・治療方法に関するマニュアル」が約 70 %、

「認知症に関する専門医療機関や地域の相談窓口等のリスト」が約 50 %、

「認知症の最新の診断方法・治療方法に関する研修会」が約 44%、

「タイムリーに相談できる専門医(サポート医)が各地域にいる体制」が約 40% と多岐に及ぶ支援策を求めている。

(キ) その他の意見(自由記載)として

「一般市民等に対する正しい知識の普及・啓発」や「かかりつけ医に対する正しい知識の普及・啓発」が必要であるとの意見が記載されていた。

#### <結 論>

認知症の早期発見・早期対応を進めていくためには以下の 3 点

- 1) かかりつけ医(一般診療科)に対する支援
  - 2) 専門医との連携強化
  - 3) 一般県民向けの普及啓発活動の促進
- が重要であることが明らかとなった。

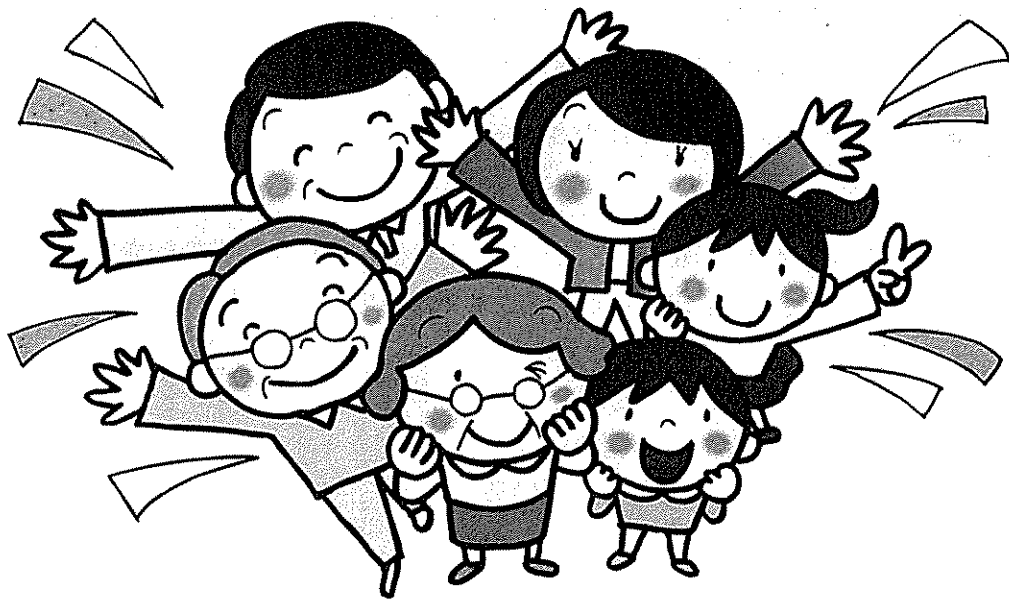
#### <今後の展開>

- ・平成 18 年度にかかりつけ医向けの研修会を開催する。(県医師会・老人性認知症センターの協力を得る)
- ・専門医療機関リスト作成
- ・県民、医師向けリーフレット作成・配付



いつまでも元気に、頭とからだ

# 認知症の予防と 早めの対応



1. 「認知症」とは？ ..... 1

2. 「認知症」の予防方法は？ ..... 2

3. 「認知症」に早めに気づくためには？ ..... 4

4. 「もの忘れ」の相談ができる医師は？ ..... 6

5. 「認知症」の診療を行っている専門の医療機関は？ ... 13

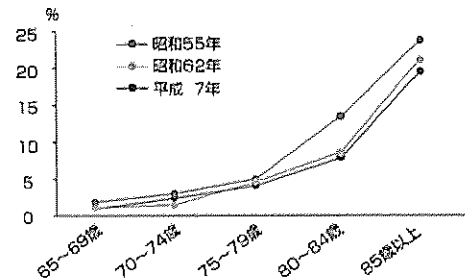
6. 「認知症」に関する相談窓口は？ ..... 17

# 1. 「認知症」とは？

認知症とは、「もの忘れが激しい」、「言葉が出てこない」、「段取りが悪い」など、いくつかの脳の働きが低下し、日常生活に支障をきたす状態のことをいいます。

認知症は、脳の神経細胞が死ぬ「アルツハイマー型認知症（全体の40～60%）」が最も多く、次いで脳の血管が詰まることで起こる「脳血管性認知症（15～30%）」、そして、脳の神経細胞に特異な変化（レビー小体）が出現する「レビー小体型認知症（15～20%）」などが代表的で、認知症の多くがこれらのタイプによるものです。

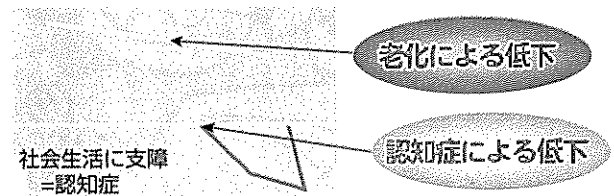
認知症は、高齢になるほど発症率が高くなります。図1に示されているように、65歳ではわずかに数パーセントの有病率ですが、75歳を過ぎる頃から急が増え、85歳を越えると5人に1人は認知症の高齢者ということになります。



(図1) 年齢別の認知症有病率

## 「ぼけ」と「認知症」は異なります

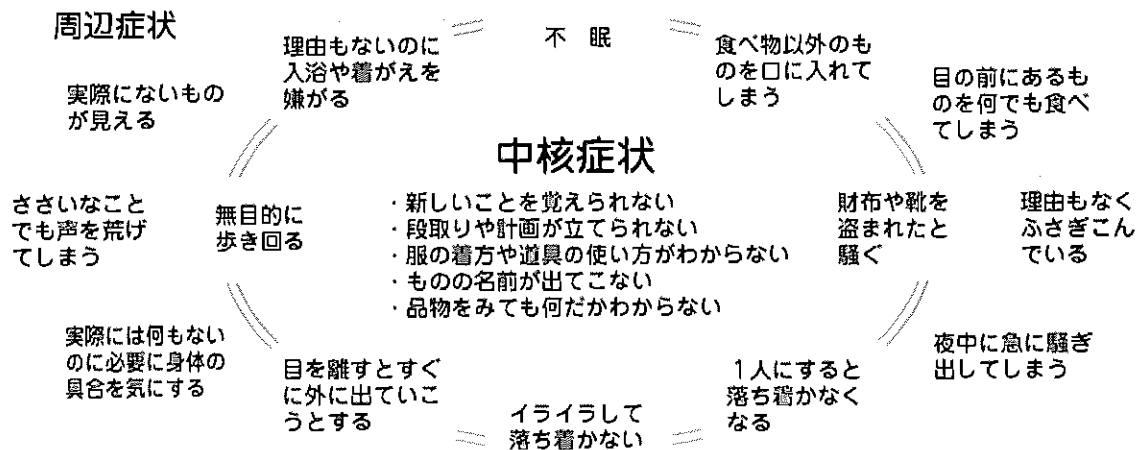
老化による「ぼけ」と、病気である「認知症」との大きな違いは、脳の働きが低下するスピードの差です。下図に示すように、老化による「ぼけ」では脳の働きは緩やかに低下し、死亡する1年くらい前に急激に低下するのに対し、「認知症」の場合の多くは、短期間に目立った変化が現れることがあります。認知症による脳の機能低下は、認知症と診断される6～7年前から始まっていることが多いといわれています。



(図2) 老化と認知症による脳の働きの低下の違い

## 「認知症の症状」

認知症には記憶障害などの必ずみられる症状（中核症状）と二次的に起こる症状（周辺症状）があります。周辺症状は、誰にでも必ず起こるわけではなく、本人のからだの具合や生活している環境に左右されます。



## 2. 「認知症」の予防方法は？

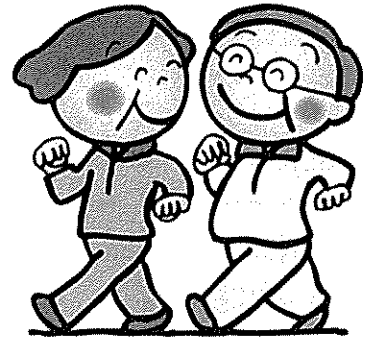
これまでの研究から、認知症を予防するために、「脳を健康にすること（生理的アプローチ）」と「脳を鍛えること（認知的アプローチ）」により、認知症に強い脳をつくることが重要であることがわかってきました。

### 脳を健康にする！

#### 1. ウォーキングや水泳などの有酸素運動をする

有酸素運動の中で、特に簡単に取り組めるのがウォーキングです。歩幅を10%~20%広げて歩く、早歩きを1日に30分、週5日行う。

- 1日に7,000歩から8,000歩を目標に歩く
- ウォーキングの習慣をつけるコツは、記録をつけること、仲間をつくって一緒にやること



カナダで行われた研究によると、早足で歩くような有酸素運動をしている人は、していない人に比べて、アルツハイマー病になる危険度が半分になっていました。

- 有酸素運動をしていると、脳の前頭葉や海馬の血流が増す。
- 有酸素運動は、アルツハイマー病のもとになるベータアミロイドの量を少なくする。

#### 2. 野菜・果物・魚を食べる、ワインを飲む



- 野菜に含まれているビタミンEやビタミンC、ベータカロチンが有効です。  
(これらのビタミンは抗酸化作用があり、脳の老化を防ぐ働きがあります。また、ベータアミロイドの量を少なくします。)
- 魚に含まれているDHAやEPAが有効です。  
(これらの不飽和脂肪酸は、悪玉コレステロールを抑える作用があります。また、血液の流れをよくするとともに、ベータアミロイドの量を少なくします。)
- 赤ワインに含まれるポリフェノールが有効です。  
(赤ワインに含まれるポリフェノールには、強い抗酸化作用があります。また、ベータアミロイドの量を少なくします。)

#### ■ 認知症に強い脳をつくる効果のある成分と多く含まれている食べ物

ビタミンE	アボガド、かぼちゃ、玄米、さつまいも、春菊、たけのこ、にら、ピーナッツ、ほうれん草、うなぎ、サバ、サンマ
ビタミンC	アセロラ、レモン、いちご、グレープフルーツ、レバー、じゃがいも、さつまいも、れんこん、キャベツ、チンゲン菜、小松菜、カリフラワー
βカロチン	青ネギ、アスパラガス、オクラ、かぼちゃ、小松菜、しし唐辛子、春菊、ピーマン、ダイコン葉、チンゲン菜、ニラ、人参、パセリ、トマト
DHAやEPA	イワシ、サバ、サンマ、マグロ、ハマチ
ポリフェノール	赤ワイン

## 脳を鍛える!

- 認知症になる前に低下する脳の3つの機能を鍛えることが有効です。

知的な活動を日常生活の中で行っている人は、アルツハイマー病の発症の危険度が低いことがわかっています。

### 1. エピソード記憶を鍛える

例えば

エピソード記憶とは、「きのうの夕ご飯に〇〇を食べた」というように体験したことを記憶して思い出す機能です。

- 日記をつける。慣れてくれば、2日遅れの日記、3日遅れの日記に挑戦する。
- 家計簿をつけるときに、レシートを見ないで思い出してみる。

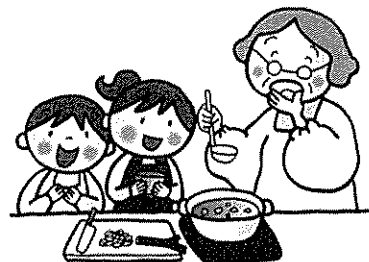


### 2. 注意分割機能を鍛える

例えば

注意分割機能とは、2つ以上のことを同時に進行するとき、適切にそれらのことに注意を配る機能です。

- 料理をするときに、魚を焼きながら、同時に洗い物をする。
- 歩きながら人と話をする。
- 何か作業をするとき、テキパキと行う。



### 3. 計画力を鍛える

例えば

計画力とは、新しいことをする時に、段取りを考えて行動する能力をいいます。

- 新しい料理の献立を考える。
- 園芸の作業の計画を立てる。
- 効率のよい買い物の順序を考える。
- パソコンで仕事をする手順を考える。
- 囲碁や将棋、麻雀なども計画力をよく使います。



## 3. 「認知症」に早めに気づくためには？

### 認知症に早めに気づく意義

#### 1. 治療すれば治る認知症がある

早期に原因を見つけることができれば、治療すれば治る、あるいはある程度の回復が望める認知症があります。たとえば、頭蓋骨の内側に血液がたまる慢性硬膜下血腫や脳腫瘍などの認知症は、治療が可能な場合があります。治療が可能な認知症は、およそ1割といわれています。

#### 2. アルツハイマー型認知症は薬で症状が改善できる

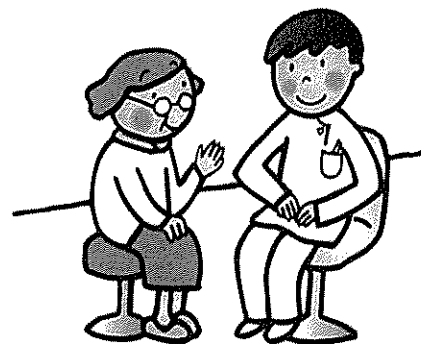
現在、アルツハイマー型認知症の場合には、薬を使って、一時的に症状を改善することや、認知症の進行を1年程度遅らせることができます。その場合、早めの治療がより効果的です。

#### 3. 本人と家族に余裕が生まれる

早い時期に認知症の診断を受けることによって、本人と介護者の生活の質を高め、介護の負担を減らすことができます。本人にとっては、症状の軽い早めの時期に診断を受けられれば、病気が進んだときにどのような世話をしてもらいたいか、財産の処理をどうするか、など、今後の自分の生き方について自分の意思ではっきり示しておくことができます。また、家族にとっては、早い時期に認知症の正しい知識や介護の仕方、受けられるサービスについての情報を得ることができるため、精神的に余裕をもって介護をすることができます。このような家族の介護負担の軽減が、患者さん本人の情緒的な安定につながることはいうまでもありません。

### 認知症の検査と治療方針

認知症の初期では家族の中で症状のとらえ方にずれが生じていますが、「もしかして認知症かな?」と思われたら、早めにかかりつけ医や専門医療機関、お近くの相談窓口気軽に相談しましょう。医療機関では、問診、検査、治療などを受けていくことになります。



#### 1. 問診

専門の医療機関を受診するときには、本人の日常生活の状況をよく知っている人が付き添うとよいでしょう。診察で一番重要なのは問診です。低下してきた状態をきちんと説明することが、より正確に診断するためにも重要になります。

#### 2. 検査

##### ●「認知症評価スケール」

記憶障害や知的機能障害がどの程度のレベルかを判定する目的で使われます。

改訂長谷川式簡易知能評価スケール、MMSE(ミニメンタルステイト検査)などがあります。これらは10分程度で検査ができます。

##### ●「CT(コンピュータ断層撮影)」や「MRI(磁気共鳴画像)」

認知症の原因を調べる方法です。認知症の程度や原因がわかれば、今度は治療です。

#### 3. 治療

進行を遅らせる治療薬がすでに使われています。

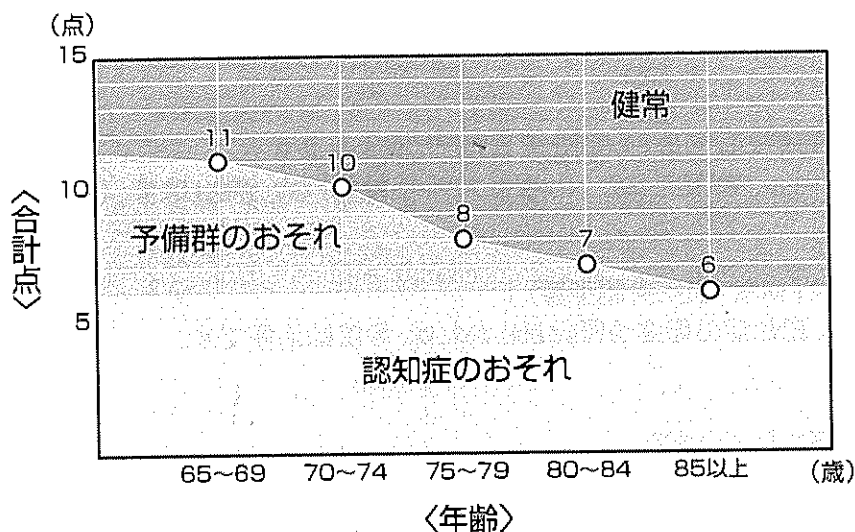
薬物以外のアプローチも試みられており、情緒的な刺激を与えるペット療法、音楽療法などの効果も認められています。治らないとあきらめる前に、治療を試みる価値はあるのです。

## 自己チェックをしてみよう!

日常生活の中で次のようなことができるかどうか、○をつけてみましょう。

- 自分で電話番号を調べて、電話をかけることができる。
- リーダーとして、何かの行事の企画や運営を行うことができる。
- 何かの会の世話係や会計係を務めることができる。
- ひとりでバスや電車を利用して、あるいは車を運転して出かけることができる。
- 見知らぬ場所へひとりで計画を立てて旅行することができる。
- 薬を決まった分量を決まった時間に飲むことができる。
- 貯金の出し入れ、家賃や公共料金の支払い、家計のやりくりなど、家計を管理することができる。
- 日用品の買い物をすることができる。
- 請求書の支払いができる。
- 銀行預金・郵便貯金の出し入れが自分でできる。
- 年金や税金の申告書を一人で作成することができる。
- 自分で食事の用意ができる。
- 自分で掃除ができる。
- 洗濯物・食器などの整理ができる。
- 手紙や文章を書くことができる。

○の数はいくつありましたか。下の図の年齢と○の数から、自分がどの範囲に入るかチェックしましょう。



※ 身体的な障害や視力・聴力の障害、気分の障害などがある場合は、正確に判定できない場合があります。

※ この自己診断の結果はあくまでもおおよその目安で医学診断に代わるものではありません。認知症の診断には専門医療機関での受診が必要です。



## 4. 「もの忘れ」の相談ができる医師は？

### ・「もの忘れ相談医」

適切な認知症診断の知識・技術や家族からの話や悩みを聞く姿勢を習得するための研修を修了した、内科等の様々な診療科の医師です。(平成18年度に県や医師会が開催した「かかりつけ医認知症対応力向上研修(厚生労働省が定める所定の課程)」を修了した280名の医師のうち、公表の同意が得られた医師のみ掲載)

- 診療時間・診療方針・診療内容等につきましては、医療機関により異なりますので、あらかじめ御了承ください。詳細につきましては、直接医療機関へお問い合わせください。

[H19年1月現在]

(H19年1月以降の情報は、福島県高齢保健福祉グループのホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/kourei/top/koureitop.htm> に掲載)

No.	医療機関名	医師氏名	医療機関の所在地	電話番号
1	余目内科クリニック	鈴木 孝 雄	福島市下飯坂字中城11-3	024-553-7151
2	荒井診療所	高 崎 克 哲	福島市荒井字弁天前17-1	024-593-1020
3	荒井診療所	辻 陽 一	福島市荒井字弁天前17-1	024-593-1020
4	安斎外科胃腸科医院	安 斎 圭 一	福島市北五老内町3-22	024-535-3353
5	飯野内科胃腸科	飯 野 文 夫	福島市泉字清水田31-5	024-557-3516
6	飯野内科胃腸科	飯 野 眞 里 子	福島市泉字清水田31-5	024-557-3516
7	いがり由美子クリニック皮膚科	猪 狩 由 美 子	福島市笹木野字中西裏18-5	024-558-2323
8	池田医院	池 田 正 昭	福島市飯坂町字若葉町5	024-542-4084
9	池田胃腸科内科医院	池 田 公 彦	福島市笹谷字霞野21-1	024-559-1717
10	医療法人かがなみ会 松南診療所	猪 野 登 喜 子	福島市泉字清水田16-9	024-557-3778
11	医療法人 佐藤医院	佐 藤 幹 夫	福島市陣場町1-8	024-522-2489
12	医療法人 小山整形外科	小 山 菊 雄	福島市八島町14番28号	024-535-2266
13	医療法人円相会 渡邊醫院大森診療所	渡 辺 敢 仁	福島市大森字下町12-1	024-545-4616
14	うめつLS内科クリニック	梅 津 啓 孝	福島市旭町9-27 片平ビル1F	024-536-5225
15	大槻スリープクリニック	大 槻 学	福島市早稲町4-16 ラヴィバレー一番丁2F	024-526-0084
16	大原綜合病院 泌尿器科	加 藤 義 朋	福島市大町6-11	024-526-0300
17	大平内科クリニック	大 平 謹 一 郎	福島市森合字台15-3	024-534-6336
18	大森中央泌尿器科内科外科クリニック	横 田 崇	福島市大森字街道下70-2	024-546-3725
19	小川内科医院	小 川 澄	福島市飯坂町字筑前2	024-542-5021
20	奥野胃腸科内科医院	奥 野 洋	福島市瀬上町字寺前7	024-553-2658
21	奥野胃腸科内科医院	奥 野 よ し え	福島市瀬上町字寺前7	024-553-2658
22	小島元子クリニック	小 島 元 子	福島市松浪町2-8	024-528-8511
23	おひさま子供クリニック	赤 岡 英 典	福島市大森字城ノ内24-10	024-544-1581
24	卸町クリニック	安 孫 子 尚	福島市鎌田字卸町8-2	024-553-1166
25	介護老健施設 ケアタウンひまわり	菊 田 勉	福島市伏拝字沼ノ上2-17	024-547-2211
26	介護老健施設 ケアタウンひまわり	幡 進	福島市伏拝字沼ノ上2-17	024-547-2211
27	笠間医院	笠 間 光 太 郎	福島市野田町4丁目2-15	024-534-1216
28	片寄医院	片 寄 正 二	福島市瀬上町字本町52-2	024-533-4703
29	鎌田クリニック	坂 垣 茂	福島市鎌田字舟戸前25-1	024-554-6455
30	上松川診療所	岸 本 裕 子	福島市北沢又字番匠田5	024-558-1111
31	上松川診療所	春 日 良 之	福島市北沢又字番匠田5	024-558-1111

- 診療時間・診療方針・診療内容等につきましては、医療機関により異なりますので、あらかじめ御了承ください。詳細につきましては、直接医療機関へお問い合わせください。

[H19年1月現在]

(H19年1月以降の情報は、福島県高齢保健福祉グループのホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/kourei/top/koureitop.htm> に掲載)

No.	医療機関名	医師氏名	医療機関の所在地	電話番号
32	菅野産婦人科医院	菅野 寛	福島市蓬萊町2-1-11	024-548-2525
33	かんの消化器科外科医院	菅野 鑑一郎	福島市山口字雷20	024-533-3801
34	かんの消化器科外科医院	菅野 智子	福島市山口字雷20	024-533-3801
35	きくち医院	菊池 琉美子	福島市大平寺字児子塚35	024-546-2222
36	菊池クリニック	菊池 哲也	福島市花園町7-31	024-535-4091
37	木村内科医院	木村 忍	福島市渡利七社宮10-1	024-521-0182
38	クリニック21	高木 徹	福島市栄町6-6 NBFユニックスビル2F	024-521-5581
39	クリニックさかがみ	坂上 善成	福島市丸子字町頭20-13	024-553-6911
40	クリニックせのうえ	岸本 祥克	福島市瀬上町字前川原37-1	024-554-5757
41	黒岩内科医院	中村 一郎	福島市黒岩字榎平64-1	024-545-7733
42	県立リハビリテーション飯坂温泉病院	大槻 剛智	福島市飯坂町原口3	024-542-5121
43	後藤医院	後藤 勝博	福島市飯坂町平野字堂ノ前11	024-542-2791
44	笹木野みやけ内科外科	三宅 弘章	福島市笹木野字中小屋16-2	024-559-1511
45	佐藤医院	佐藤 幹夫	福島市陣場町1-8	024-522-2489
46	さとう内科医院	佐藤 武寿	福島市豊田町4-12	024-523-4511
47	穴戸医院	穴戸 和夫	福島市瀬上町幸町8	024-553-5010
48	穴戸医院	穴戸 英夫	福島市瀬上町幸町8	024-553-5010
49	寿光会病院	佐藤 昌巳	福島市北町1-40	024-521-1370
50	すえなが内科小児科医院	末 永 守	福島市笹谷字中田4-12	024-558-1211
51	須川診療所	後藤 和子	福島市野田町1丁目12-72	024-531-6311
52	須川診療所	山本 壽代志	福島市野田町1丁目12-72	024-531-6311
53	鈴木医院	鈴木 偲行	福島市八木田字神明149-1	024-545-0216
54	スパクリニック土湯	佐久間 重偲	福島市土湯温泉町字杉ノ下41	024-594-5252
55	聖・オリーブの郷	板橋 廣	福島市山口字梅本11-1	024-536-5000
56	聖・オリーブの郷 東館	今泉 明	福島市山口字四至田1-1	024-526-7700
57	清明クリニック	佐藤 睦子	福島市清明町3-8	024-521-0855
58	武田中央医院	武田 裕作	福島市泉字仲ノ町14-13	024-559-1664
59	てらだクリニック	寺田 督	福島市八島田字下干撰田4-1	024-559-3101
60	とやのクリニック	川添 隆司	福島市鳥谷野字宮畑64-1	024-544-1122
61	生天目医院	生天目 安春	福島市飯坂町平野字道下9-7	024-542-7755
62	野田外科胃腸科医院	野田 芳偲	福島市北矢野目字原田東15-13	024-559-1133
63	福島寿光会病院	木田 雅彦	福島市北町1-40	024-521-1370
64	福島西部庭坂クリニック	大内 博	福島市町庭坂字畑外6-16	024-591-4123
65	福島西部病院	阪場 貞夫	福島市東中央3丁目15	024-533-2121
66	本田内科医院	本田 慶一郎	福島市飯坂町平野字東原42-12	024-542-0666
67	本間内科	本間 一男	福島市笹木野字小針尻20-5	024-536-0063
68	蓬萊東内科	橋内 芳一	福島市蓬萊町8丁目1-1	024-548-1212
69	待井循環器科内科クリニック	待井 一男	福島市南中央1丁目70	024-533-5578

No.	医療機関名	医師氏名	医療機関の所在地	電話番号
70	松川クリニック	村松尚夫	福島市松川町沼袋字北原84-11	024-537-2055
71	三河台内科	佐藤安一	福島市野田町2-4-19	024-534-7832
72	南福島整形外科	齋藤松雄	福島市黒岩字中沖64-1	024-545-3583
73	都小児科医院	都通彦	福島市東中央1丁目9	024-535-2660
74	むつみ脳神経耳鼻科クリニック	渡邊多佳子	福島市渡利字鳥谷下町38-1	024-526-0873
75	村岡整形外科医院	村岡修	福島市松川町字天王原89	024-567-2244
76	村島病院	村島正泰	福島市飯坂町字東堀切8	024-542-2131
77	森合クリニック	守井琴	福島市森合字高野4-6	024-559-1727
78	八子医院	八子直樹	福島市桜木町1-27	024-534-4850
79	八子胃腸科内科クリニック	八子英器	福島市八島町2-3	024-533-1215
80	やまおクリニック	山尾展正	福島市笹谷字片目清水3-2	024-555-2511
81	渡邊医院大森診療所	渡邊敢仁	福島市大森字下町12-1	024-545-4616
82	わたなべ内科	渡邊芳久	福島市北沢又字川寒西9-6	024-555-1171
83	わたり病院	五十嵐聡明	福島市渡利字中江町34	024-521-2056
84	わたり病院	佐藤武	福島市渡利字中江町34	024-521-2056
85	わたり病院	丹治伸夫	福島市渡利字中江町34	024-521-2056
86	わたり病院	佐藤暁	福島市渡利字中江町34	024-521-2056
87	医療法人広仁会 金子医院	金子謙二	二本松市小浜字反町528	0243-55-2343
88	医療法人辰星会 栢病院	田中由美	二本松市本町1丁目103	0243-22-2828
89	医療法人 三浦内科医院	三浦正	二本松市亀谷2丁目208-1	0243-23-3883
90	社会保険二本松病院	有壁譲	二本松市成田町1丁目553	0243-23-1231
91	整形外科内科小林医院	小林淳雄	二本松市根崎2丁目197番地	0243-22-0682
92	みうら内科クリニック	三浦憲二	二本松市羽石110-6	0243-22-5512
93	和田医院	和田敏末	二本松市小浜字新町20	0243-55-2303
94	医療法人 掛田中央内科	高野俊夫	伊達市霊山町掛田字西裏48-1	024-586-1315
95	医療法人 桑名医院	桑名俊光	伊達市片町41番地	024-583-3024
96	医療法人 梁川クリニック	樋口郁夫	伊達市梁川町桜町115番地	024-577-7444
97	大木内科医院	大木厚	伊達市保原町字元町4	024-575-3343
98	神岡クリニック	神岡斗志夫	伊達市霊山町掛田字中町11	024-586-1318
99	星野分院	武藤万男	伊達市霊山町掛田字辻向38	024-586-1367
100	医療法人慈久会 谷病院	佐藤英俊	本宮市本宮字南町裡149	0243-33-2721
101	兼谷胃腸科外科医院	兼谷宏	本宮市本宮字館町179-3	0243-33-4141
102	今野外科整形外科医院	今野晋治	本宮市本宮字万世159	0243-33-3711
103	遠藤内科医院	遠藤毅	伊達郡桑折町字陣屋1-6	024-582-6788
104	まつもとクリニック	松本毅	伊達郡桑折町大字南半田字六角15-1	024-582-4800
105	鈴木内科医院	鈴木秀	伊達郡川俣町字新中町21-3	024-565-2688
106	済生会川俣病院	佐久間博史	伊達郡川俣町大字鶴沢字川端2-4	024-566-2323
107	儀藤医院	儀藤洋治	伊達郡飯野町大字飯野字境川61-5	024-562-2355
108	相崎医院	相崎雄二	郡山市笹川2-133	024-945-2050
109	青山医院	青山一郎	郡山市白和田町字原町42	024-958-2925
110	安積整形外科	武川幸男	郡山市安積3-347	024-945-1191
111	朝田クリニック	朝田農夫雄	郡山市富久山町久保田愛宕23	024-921-1866
112	天田内科クリニック	天田康	郡山市山根町12-27	024-932-3555

- 診療時間・診療方針・診療内容等につきましては、医療機関により異なりますので、あらかじめ御了承ください。詳細につきましては、直接医療機関へお問い合わせください。

[H19年1月現在]

(H19年1月以降の情報は、福島県高齢保健福祉グループのホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/kourei/top/koureitop.htm> に掲載)

No.	医療機関名	医師氏名	医療機関の所在地	電話番号
113	いがらし内科外科クリニック	相川 和彦	郡山市並木2-12-7	024-931-3200
114	いがらし内科外科クリニック	五十嵐 忠行	郡山市並木2-12-7	024-931-3200
115	いがらし内科外科クリニック	二瓶 光博	郡山市並木2-12-7	024-931-3200
116	胃腸科循環器科鈴木医院	山口 望	郡山市緑町1-6	024-922-3648
117	医療法人 創流会朝日病院	力丸 米雄	郡山市朝日3丁目8-2	024-922-7527
118	海野医院	海野 政治	郡山市町東三丁目100番地	024-952-5738
119	大島クリニック	大島 直和	郡山市虎丸町14番4号	024-934-3960
120	おおた呼吸器クリニック	太田 隆	郡山市富田町字上田向13-3	024-991-0515
121	大槻内科小児科クリニック	新沢 稯太郎	郡山市大槻町字蝦夷垣69-1	024-961-5467
122	樺沢医院	鈴木 信宏	郡山市本町2-2-7	024-922-0556
123	共生会クリニック	佐藤 元	郡山市横塚二丁目20-36	024-956-7778
124	クリニック兼谷	兼谷 啓	郡山市中町11-7 アオキヤビル3階	024-931-3000
125	郡山市医療介護病院	原 寿夫	郡山市字上亀田1-1	024-934-1240
126	斎藤クリニック	斎藤 利重	郡山市芳賀3-3-20	024-956-3335
127	さかえ内科クリニック	佐藤 栄一	郡山市横塚2丁目15番6号	024-941-2202
128	さくまファミリークリニック	佐久間 源三郎	郡山市亀田1-51-12	024-927-5530
129	さくまメンタルクリニック	佐久間 理恵	郡山市中町7番16号 安積野ビル3階	024-932-5007
130	ささうち内科クリニック	笹内 清司	郡山市富久山町久保田字久保田112	024-933-8667
131	さとう脳神経クリニック	佐藤 和栄	郡山市富田町稲川原77	024-990-1770
132	すがのクリニック	鈴木 章市	郡山市大槻町御前3-1	024-966-3300
133	すがのクリニック	鈴木 実穂	郡山市大槻町御前3-1	024-966-3300
134	鈴木医院	鈴木 恭二	郡山市湖南町館字伊勢ノ前1237番地5	024-982-2113
135	田村診療所	土屋 晴夫	郡山市田村町岩作字稲多礼218	024-955-3128
136	てちがわら内科	鉄地川原 正顕	郡山市島1-17-3	024-991-1177
137	トータルヘルスクリニック	土屋 繁文	郡山市山崎171	024-927-0305
138	永岡医院	永岡 哲郎	郡山市富久山町久保田字上野17-1	024-922-2818
139	中村脳神経外科クリニック	中村 信之	郡山市池ノ台7-24	024-939-3001
140	福澤整形外科クリニック	福澤 啓一	郡山市安積町日出山4-61	024-943-0555
141	星富久山医院	星 誠一郎	郡山市富久山町久保田字久保田91-1	024-932-1608
142	星富久山医院	星 雄一郎	郡山市富久山町久保田字久保田91-1	024-932-1608
143	松井医院	松井 元右	郡山市大槻町字上町32	024-951-2085
144	丸山整形外科クリニック	丸山 俊章	郡山市大槻町広町26-1	024-961-0818
145	宮田泌尿器科	宮田 宏洋	郡山市安積町長久保1-4-2	024-945-8101
146	メンタルクリニック小野内科・心療科	小野 常夫	郡山市大町2丁目15-2 ハート調剤ビル4F	024-934-5019
147	森川医院	森川 重治	郡山市湖南町福良字中町104	024-983-2255
148	森藤医院	森藤 通隆	郡山市日和田町字山ノ井2	024-958-4567
149	やぎぬま心療内科	柳 沼 正俊	郡山市中町10-14	024-936-7755
150	矢内クリニック	矢内 康一	郡山市緑ヶ丘東3-1-4	024-942-0871

No.	医療機関名	医師氏名	医療機関の所在地	電話番号
151	山口内科医院	山口 尚彦	郡山市麓山1-9-4	024-922-1460
152	やまさわ内科	山澤 正則	郡山市不動前一丁目39番地	024-938-4171
153	山本内科医院	山本 純	郡山市本町2-7-15	024-933-1133
154	よしまクリニック	吉島 哲也	郡山市開成四丁目9-17	024-925-7177
155	渡辺美佳子こどもクリニック	渡辺 美佳子	郡山市富田町字下亀田1-35	024-927-8622
156	あづまクリニック	吾妻 耕治	須賀川市前川52-1	0248-72-3755
157	あべ内科医院	阿部 裕光	須賀川市木之崎字寺前77-6	0248-69-1122
158	医療法人長沼クリニック	設楽 厚司	須賀川市長沼字殿町11-3	0248-67-2930
159	医療法人西間木医院	西間木 智恵子	須賀川市和田字弥六内356-4	0248-76-3400
160	太田医院	太田 宏一	須賀川市諏訪町5	0248-75-2343
161	春日病院附属春日クリニック	春日 明	須賀川市池上町91	0248-75-3551
162	国分内科クリニック	国分 啓二	須賀川市中宿37-1	0248-73-1155
163	月村医院	月村 澄明	須賀川市西の内町56	0248-73-2625
164	青山医院	青山 孝	田村市常葉町常葉字荒町48	0247-77-2015
165	医療法人遠藤医院	遠藤 正遠	田村市船引町門沢字直道338	0247-85-2016
166	財団法人脳神経疾患研究所附属南東北病院 附属滝根診療所	本多 正知	田村市滝根町神俣52	0247-78-2442
167	財団法人脳神経疾患研究所附属南東北病院属 大越診療所	北口 順二	田村市大越町上大越字古川100	0247-79-2121
168	清水医院	清水 敬介	田村市船引町船引字馬場60	0247-82-3535
169	小野医院	小野 節	岩瀬郡鏡石町中町228	0248-62-4355
170	つむらやクリニック	円谷 昭市	岩瀬郡鏡石町鏡沼189-2	0248-62-1616
171	せんざき医院	先崎 和則	田村郡三春町字大町32 みはる壱番館1階	0247-61-2777
172	西山病院	西山 忠元	田村郡三春町字御免町179	0247-62-2473
173	石塚医院	石塚 壽朗	田村郡小野町大字小野新町字品ノ木124	0247-72-2161
174	さいとう医院本院	齋藤 升男	田村郡小野町大字小野新町字中通59-1	0247-72-2500
175	医療法人信慈会 くにい増見クリニック	國井 正剛	白河市大信増見字下ノ田45	0248-46-2258
176	医療法人昭寿会 つかはら内科クリニック	束原 康文	白河市郭内12-14	0248-24-1011
177	医療法人関根医院	関根 正美	白河市明戸98-2	0248-27-3060
178	尾股耳鼻咽喉科医院	尾股 絵里子	白河市立石143-1	0248-23-1333
179	片倉内科胃腸科クリニック	片倉 幹夫	白河市立石120-6	0248-27-2770
180	鈴木ホームクリニック	鈴木 茂毅	白河市南真舟6-2	0248-31-8181
181	田口病院	田口 武人	白河市郭内11	0248-24-1111
182	穂積医院	穂積 彰一	白河市中町57-1	0248-22-5101
183	吉田外科医院	吉田 瑞穂	白河市年貢町2	0248-23-4033

185	勝田医院	勝田 三枝子	東白川郡棚倉町大字棚倉字北町79	0247-33-3008
186	医療法人金澤医院	金澤 寛	東白川郡矢祭町大字東館字反田13-1	0247-46-2312
187	医療法人 緑桜会 緑が丘さくら診療所	大平 博三	東白川郡鮫川村大字赤坂中野字東前田59-3	0247-49-3200
188	会津クリニック	玉木 悟	会津若松市新横町1番26号	0242-38-1150
189	あらい内科循環器科クリニック	荒井 一貴	会津若松市城西町5番55号	0242-29-1133
190	医療法人 いとう子どもクリニック	伊藤 俊晴	会津若松市門田町大字黒岩字大坪180	0242-27-4601
191	医療法人 手塚医院	手塚 貴志	会津若松市材木町1-10-15	0242-27-5618
192	医療法人 徒之町クリニック	安西 吉行	会津若松市徒之町4番25号	0242-26-6181
193	医療法人 わたなベクリニック	渡辺 一志	会津若松市一箕町松長1丁目17-32	0242-24-0506

- 診療時間・診療方針・診療内容等につきましては、医療機関により異なりますので、あらかじめ御了承ください。詳細につきましては、直接医療機関へお問い合わせください。

[H19年1月現在]

(H19年1月以降の情報は、福島県高齢保健福祉グループのホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/kourei/top/koureitop.htm> に掲載)

No.	医療機関名	医師氏名	医療機関の所在地	電話番号
194	加藤内科小児科医院	加 藤 道 義	会津若松市川原町1-13	0242-27-2732
195	北田内科医院	北 田 俊 雄	会津若松市門田町大字中野字大道西39	0242-38-2661
196	クリニック荒木	荒 木 富美夫	会津若松市神指町大字黒川字湯川東227	0242-32-9229
197	さいとう内科胃腸科クリニック	齋 藤 僧 雄	会津若松市宮町8番50号	0242-38-3717
198	竹田総合病院	曾 我 賢 次	会津若松市山鹿3-27	0242-27-5511
199	白虎ファミリークリニック	畑 直 人	会津若松市一箕町八角字中村東52-17	0242-37-7866
200	渡辺脳神経クリニック	渡 辺 達 雄	会津若松市町北町大字中沢字新田27番1	0242-39-6060
201	あきもと整形外科クリニック	秋 元 登志夫	喜多方市字下川原8290番地12	0241-21-1515
202	安部医院	安 部 正 孝	喜多方市山都町古屋敷464	0241-38-2017
203	医療法人愛康会 ひらの医院	平 埜 年 郎	喜多方市熊倉町熊倉字クネ添1471	0241-22-3135
204	医療法人 佐原病院附属高郷診療所	鬼 澤 尚 子	喜多方市高郷町上郷字馬場頭戊125	0241-44-2939
205	医療法人社団福寿会武田医院	武 田 尚 野	喜多方市塩川町字東栄町1丁目3番地6	0241-27-4031
206	医療法人社団福寿会武田医院	武 田 佑 子	喜多方市塩川町字東栄町1丁目3番地6	0241-27-4031
207	医療法人 手代木医院	手代木 康 一	喜多方市一丁目4627	0241-22-0034
208	齋藤医院	齋 藤 淳	喜多方市中町2889	0241-22-0212
209	高橋小児クリニック	高 橋 亮 一	喜多方市関柴町上高額字家ノ北605-1	0241-25-7066
210	磐梯町医療センター	田 部 宗 玄	耶麻郡磐梯町大字磐梯諏訪山2926番地	0242-73-2110
211	医療法人社団敬天会 小川医院	今 田 かおる	耶麻郡猪苗代町カキ田393	0242-62-2132
212	柳津町国民健康保険診療所	平 上 博 資	河沼郡柳津町大字柳津字竜蔵庵乙510番地	0241-42-2334
213	金山町国民健康保険診療所	押 部 信 之	大沼郡金山町大字川口字金洗道上1558	0241-54-2031
214	昭和村国民健康保健診療所	藤 森 永二郎	大沼郡昭和村大字小中津川字石仏1836	0241-57-2255
215	白井内科クリニック	白 井 章 夫	大沼郡会津美里町字高田甲2821番地2	0242-55-0122
216	医療法人正生会 佐藤医院	佐 藤 正 也	南会津郡下郷町大字塩生字下夕原1317	0241-67-2134
217	医療法人正生会 佐藤医院	佐 藤 正 友	南会津郡下郷町大字塩生字下夕原1317	0241-67-2134
218	只見町国民健康保険朝日診療所	八 巻 俊 彦	南会津郡只見町大字長浜字久保田31	0241-84-2221
219	高橋医院	高 橋 義 孝	南会津郡南会津町田島字中町甲3905	0241-62-0040
220	なかやクリニック	中 谷 武	南会津郡南会津町片貝字根木屋向16	0241-73-2036
221	馬場医院	馬 場 俊 吉	南会津郡南会津町田島字谷地甲30	0241-62-0141
222	福島県南会津保健福祉事務所	小 谷 尚 克	南会津郡南会津町田島字天道沢甲2542-2	0241-63-0301
223	南会津地方広域市町村圏総合地域医療支援センター	大 友 貴 史	南会津郡南会津町田島字西町甲4331	0241-63-1200
224	阿部クリニック	阿 部 和 裕	相馬市中村1丁目14-2	0244-35-2553
225	医療法人杉本医院	杉 本 瓜	相馬市小泉字高池648-5	0244-36-3650
226	医療法人緑樹会早川医院	早 川 知 彦	相馬市中村字泉町9-1	0244-37-3500
227	大石医院	大 石 明	相馬市中村字大町47	0244-35-3451
228	八巻クリニック	八 巻 一 浩	相馬市中村1丁目8-9	0244-37-7117
229	医療法人篠木医院	篠 木 隆 男	南相馬市原町区本町3丁目34	0244-23-2561
230	医療法人相雲会 小野田病院	小野田 善 光	南相馬市原町区旭町3丁目21	0244-24-1111
231	小川医院	小 川 正 美	南相馬市小高区1-16	0244-44-2024

No.	医療機関名	医師氏名	医療機関の所在地	電話番号
232	こいずみクリニック	小 泉 祐 功	南相馬市原町区大町3丁目77	0244-22-6001
233	しんどうクリニック	新 道 譲 二	南相馬市原町区大木戸字松島318-14	0244-22-0600
234	はらまち心療内科クリニック	高 萩 健 二	南相馬市原町区旭町4丁目17-1	0244-23-1134
235	南相馬市立総合病院	佐 藤 正 憲	南相馬市原町区高見町2丁目54-6	0244-22-3181
236	本町診療所	加 藤 功 其	南相馬市原町区本町1丁目141	0244-23-7390
237	亘理内科小児科医院	亘 理 比呂志	南相馬市原町区東町3丁目30	0244-23-2365
238	ときクリニック	土 岐 高 久	双葉郡楢葉町大字下小埦字佐野3-9	0240-25-1222
239	医療法人 水谷消化器科外科医院	水 谷 郷 一	双葉郡富岡町仙浜字釜田335-1	0240-22-3415
240	夜の森中央医院	堀 川 章 仁	双葉郡富岡町夜の森北2丁目9	0240-22-2211
241	川内村国民健康保険診療所	永 山 恵 子	双葉郡川内村下川内字坂シ内133-5	0240-38-2009
242	石田医院	石 田 秀 一	双葉郡双葉町新山字本町17	0240-33-2013
243	医療法人玉井医院	玉 井 紀 男	双葉郡浪江町権現堂字反町8	0240-34-3165
244	いがり内科クリニック	猪 狩 咲 子	いわき市平字大工町11-1	0246-22-7105
245	医療法人あさうら会須田医院	須 田 滉	いわき市小島町一丁目5-2	0246-27-6060
246	医療法人医和生会山内クリニック	山 内 俊 明	いわき市平谷川瀬字三十九町19-3	0246-25-8181
247	医療法人社団木田医院	木 田 光 一	いわき市四倉町字東四丁目9-1	0246-32-8880
248	医療法人春陽会春山外科胃腸科医院	春 山 貞 雄	いわき市常磐下湯長谷町二丁目1	0246-44-4011
249	医療法人泰成会木村医院	木 村 守 和	いわき市四倉町字西三丁目14-9	0246-32-2995
250	内木医院	内 木 詢 一	いわき市平字大館31	0246-22-5102
251	大峯内科	大 峯 英 昭	いわき市平字新田前5-17	0246-25-3239
252	小松医院	小 松 典 男	いわき市遠野町上遠野字本町84	0246-89-2041
253	社団医療法人養生会クリニックかしま	安 齋 光 昭	いわき市鹿島町下蔵持字里屋7-1	0246-76-0369
254	長瀬内科胃腸科	長 瀬 克 慶	いわき市四倉町上仁井田字北姥田6-1	0246-32-3125

## ・「認知症サポート医」

かかりつけ医への助言その他の支援を行い、専門医療機関や地域包括支援センター等との連携を推進する役割の医師です。「認知症サポート医養成研修」(国立長寿医療センター)修了者(平成18年度)のうち、公表の同意が得られた医師のみ。

[H19年1月現在]

No.	医療機関名	氏 名	所 在 地	電話番号
1	福島県厚生農業協同組合連合会塙厚生病院 神経精神科	宮 下 伯 容	東白川郡塙町大字塙字大町1丁目5	0247-43-1145
2	福島県厚生農業協同組合連合会双葉厚生病院 神経精神科	神 山 峰 由	双葉郡双葉町大字新山字久保前100	0240-33-2151
3	公立福島県医科大学附属病院 心身医療科	大 里 雅 紀	福島市光が丘1	024-547-1111
4	財団法人竹田総合病院 精神科	橋 高 一	会津若松市山鹿町3-27	0242-27-5511
5	財団法人磐城済成会舞子浜病院 精神科	金 子 義 宏	いわき市平藤間字川前63	0246-39-2059
6	医療法人社団ときわ会 いわき泌尿器科	常 盤 峻 士	いわき市内郷綴町沼尻62	0246-27-5522

## 5. 「認知症」の診療を行っている専門の医療機関は？ ※1

※1 ここに掲載した専門医療機関は、調査の回答があった医療機関のうち、以下の要件をすべて満たし、公表することを承諾した医療機関としております。  
(社)福島県医師会・福島県高齢保健福祉グループ調査(H18年7月)

(1) 次のいずれかの診療科を標榜する医療機関であること

精神科、脳神経外科、神経内科、心療内科

(2) 次の①及び②が可能であること

① 院内で知的機能検査等(※2)の問診票を用いた鑑別診断ができる。

② 院内または院外で画像検査(※3)を用いた鑑別診断ができる。

(3) 認知症の治療(薬物療法など)を行うことが可能であること

※2 知的機能検査等：長谷川式簡易知能評価スケール、MMSE、PAS等

※3 画像検査：CT、MRI、SPECTのいずれか一つ以上の画像検査

※4 認知症を診療する診療科名

※5 院内に、「ものわずれ外来」など認知症専門の外来(日)を設置している。

● 診療時間・診療方針・診療内容等につきましては、医療機関により異なりますので、あらかじめ御了承ください。詳細につきましては、直接医療機関へお問い合わせください。

【H19年1月現在】

(H19年1月以降の情報は、福島県高齢保健福祉グループのホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/kourei/top/koureitop.htm> に掲載)

No.	医療機関名	所在地	電話番号	診療科(※4)	備 考		
					画像検査(※3)を用いた鑑別診断 院内で検査可能	専門外来(※5) 有	その他 老人性認知症センター設置
1	医療法人湖山荘 あずま通りクリニック	福島市栄町7-25 育徳胃腸科ビル1階	024-523-4440	精神科、神経内科、心療内科		○	
2	石橋脳神経外科クリニック	福島市栄町6-6ユニックスビル2F	024-523-0360	脳神経外科、神経内科	○		
3	医療法人山森会 山森医院	福島市宮下町18-20	024-534-3657	精神科、神経内科		○	
4	卸町クリニック	福島市鎌田字卸町8-2	024-553-1166	脳神経外科、神経内科		○	
5	鎌田クリニック	福島市鎌田字舟戸前25-1	024-554-6455	精神科、心療内科		○	
6	上野寺心身クリニック	福島市上野寺字西原9-1	024-592-2111	精神科、心療内科		○	
7	中沢医院	福島市丸子字東前1	024-553-1307	神経内科		○	
8	野田外科胃腸科医院	福島市北矢野目字原田東15-13	024-559-1133	神経内科		○	
9	福島中央市民医療生活協同組合 須川診療所	福島市野田町1丁目12番72号	024-531-6311	神経内科	○		
10	文化通やぎうちクリニック	福島市新町3-30	024-522-7733	精神科、心療内科		○	
11	ほりこし心身クリニック	福島市三河南町5-19	024-525-3151	精神科、心療内科		○	
12	むつみ脳神経・耳鼻科クリニック	福島市渡利字鳥谷下町38-1	024-526-0873	神経内科	○		
13	緑の里クリニック	福島市大森字本町裏52-5	024-544-3310	精神科、心療内科		○	
14	医療法人慈正会 やまおクリニック	福島市笹谷字片目清水3-2 KTエミネンス・ヒルズ101	024-555-2511	脳神経外科	○		
15	医療法人静心会 斎藤医院	二本松市若宮2丁目204-1	0243-22-0036	精神科、神経内科	○		
16	みずのクリニック	二本松市根崎1丁目55	0243-23-5158	神経内科	○		○
17	保原中央クリニック	伊達市保原町字城内73-1	024-575-3231	神経内科	○	○	○



No.	医療機関名	所在地	電話番号	診療科(※4)	備考		
					画像検査(※3)を用いた鑑別診断 院内で検査可能	専門外来(※5) 有り	その他 老人性認知症センター設置
18	医療法人慈心会 村上医院	伊達郡川俣町字本町44-1	024-565-3637	精神科		○	
19	儀藤医院	伊達郡飯野町大字飯野字堀川61-5	024-562-2355	脳神経外科	○		
20	兼谷胃腸科外科医院	本宮市本宮字館町179-3	0243-33-4141	脳神経外科		○	
21	財団法人 桜ヶ丘病院	福島市丸子字上川原28-73	024-553-1569	精神科、心療内科	○		
22	総合病院 福島赤十字病院	福島市入江町11-31	024-534-6101	精神科、心療内科	○		
23	済生会 福島総合病院	福島市大森字下原田25	024-544-5171	精神科	○		
24	医療法人篤仁会 富士病院	福島市大波字熊野山1	024-588-1011	精神科	○		
25	医療生協 わたり病院	福島市渡利字中江町34	024-521-2056	心療内科	○	○	
26	医療法人慈心会 村上病院	福島市立子山字北浦3	024-597-2124	精神科	○		
27	医療法人 板倉病院	福島市成川字下畑26-1	024-545-3741	精神科		○	
28	医療法人秀公会 あづま脳神経外科病院	福島市大森字柳下16-1	024-546-3911	脳神経外科	○		○
29	福島県立医科大学附属病院	福島市光が丘1	024-547-1111	心身医療科	○		○
30	福島西部病院	福島市東中央3丁目15	024-533-2121	心療内科	○		
31	公立藤田総合病院	伊達郡国見町大字塚野字三本木14	024-585-2121	精神科、脳神経外科	○		
32	医療法人湖山荘 福島松ヶ丘病院	伊達市保原町上保原字羽山1	024-575-2291	精神科、心療内科		○	
33	東北病院	安達郡本宮町大字青田字花掛20	0243-33-2588	精神科		○	
34	医療法人辰星会 柗記念病院	二本松市住吉100	0243-22-3100	脳神経外科、神経内科	○		○
35	医療法人吉田医院	須賀川市上北町96-1	0248-76-2117	神経内科		○	
36	財団法人脳神経疾患研究所附属 総合南東北病院附属須賀川診療所	須賀川市大袋町206-2	0248-73-3331	脳神経外科	○		
37	さとう心療内科	須賀川市西川字前田10	0248-63-3673	精神科、心療内科		○	
38	かのめガーデンクリニック	須賀川市和田字六軒173	0248-72-7211	精神科、神経内科、心療内科		○	
39	公立岩瀬病院	須賀川市北町20	0248-75-3111	神経内科、心療内科	○		
40	医療法人為進会 寿泉堂松南病院	須賀川市滑川字池田100	0248-73-4181	精神科、心療内科		○	
41	野崎医院	岩瀬郡鏡石町不時沼67	0248-62-4560	精神科		○	
42	天栄クリニック	岩瀬郡天栄村大字飯豊字上原32	0248-83-1090	精神科、心療内科		○	
43	大久保クリニック	田村市船引町船引字扇田211	0247-82-2555	精神科		○	
44	財団法人金森和心会 針生ヶ丘病院	郡山市大槻町字天正坦11	024-932-0201	精神科	○		○
45	医療法人 安積保養園付属あさかホスピタル	郡山市安積町笹川字経坦45	024-945-1701	精神科、脳神経外科	○		○
46	財団法人湯浅報恩会 寿泉堂総合病院	郡山市駅前1丁目8-16	024-932-6363	精神科、心療内科、神経内科	○		
47	財団法人 星総合病院	郡山市大町2丁目1-16	024-923-3711	精神科、神経科、心療内科、神経内科	○		○
48	財団法人 太田総合病院附属 太田西ノ内病院	郡山市西ノ内2丁目5-20	024-925-1188	精神科	○		○
49	財団法人 星総合病院 星ヶ丘病院	郡山市片平町字北三天7	024-952-6411	精神科、神経科、心療内科		○	○
50	たるかわクリニック	郡山市大槻町字御前25-1	024-966-3311	神経内科	○		
51	根本クリニック	郡山市咲田1-5-11	024-922-9405	脳神経外科	○		

- 診療時間・診療方針・診療内容等につきましては、医療機関により異なりますので、あらかじめ御了承ください。詳細につきましては、直接医療機関へお問い合わせください。

[H19年1月現在]

(H19年1月以降の情報は、福島県高齢保健福祉グループのホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/kourei/top/koureitop.htm> に掲載)

No.	医療機関名	所在地	電話番号	診療科(※4)	備考			
					画像検査(※3)を用いた鑑別診断	専門外来(※5)	その他	
					院内で検査可能	院外の施設に紹介し、検査可能	有り	老人性認知症センター設置
52	太田メンタルクリニック	郡山市堂前町2-18 栗山ビル1F	024-935-5560	精神科		○		
53	さとう脳神経クリニック	郡山市富田町字稲川原77	024-990-1770	脳神経外科、神経内科	○		○	
54	さくまメンタルクリニック	郡山市中町7番16号 安積野ビル3階	024-932-5007	精神科、神経内科、心療内科		○		
55	いがらし内科外科クリニック	郡山市並木2-12-7	024-931-3200	神経内科		○		
56	東城クリニック	郡山市並木3丁目5-10 並木ビル1階	024-991-0720	精神科、心療内科		○		
57	財団法人脳神経疾患研究所附属南東北医療クリニック	郡山市八山田7丁目161番地	024-934-5432	神経内科、脳神経外科	○		○	
58	医療法人 大島クリニック	郡山市虎丸町14番4号	024-934-3960	精神科、心療内科		○		
59	すがのクリニック	郡山市大槻町字御前3-1	024-966-3300	精神科		○		
60	中村脳神経外科クリニック	郡山市池ノ台7-24	024-939-3001	脳神経外科	○			
61	やぎぬま心療内科	郡山市中町10-14	024-936-7755	精神科、心療内科		○		
62	どうまえクリニック	郡山市堂前町31-6	024-922-3699	精神科、心療内科		○		
63	斎藤クリニック	郡山市芳賀3-3-20	024-956-3335	脳神経外科、神経内科	○			
64	福島県厚生農業協同組合連合会白河厚生総合病院	白河市横町114	0248-22-2211	心療内科	○			
65	医療法人那須高原心臓消化器研究会 新白河中央病院	白河市白坂字三輪台15	0248-28-1111	精神科、脳神経外科、心療内科	○			
66	福島県太陽の国病院	西白河郡西郷村大字真淵字芝原29-4	0248-25-3111	精神科	○			
67	福島県立矢吹病院	西白河郡矢吹町滝八幡100	0248-42-3111	精神科	○			
68	財団法人 会田病院	西白河郡矢吹町本町216	0248-42-2121	精神科、脳神経外科	○			
69	医療法人社団恵周会 白河病院	白河市字六反山10-1	0248-23-2700	脳神経外科	○			
70	福島県厚生農業協同組合連合会塙厚生病院	東白川郡塙町大字塙字大町1丁目5	0247-43-1145	精神科、脳神経外科、神経内科、心療内科	○			○
71	医療法人公翁会千葉医院	白河市外薄葉43-1	0248-24-2080	精神科		○		
72	野村貫成堂クリニック	白河市新白河4丁目59	0248-23-3071	精神科、心療内科		○		
73	医療法人昭寿会 つかはら内科クリニック	白河市郭内12-14	0248-24-1011	心療内科		○		
74	ありがクリニック	白河市北中川原183-1	0248-21-1311	精神科、心療内科		○		
75	南湖こころのクリニック	白河市大字関辺字引目橋33	0248-23-4401	精神科、心療内科	○		○	
76	かねこクリニック	西白河郡西郷村下前田東6	0248-24-3111	脳神経外科	○			
77	ニューロクリニック	西白河郡西郷村下前田東5-1	0248-24-4111	脳神経外科、神経内科	○			
78	くにい増見クリニック	白河市大信増見字下ノ田45	0248-46-2258	神経内科		○		

No.	医療機関名	所在地	電話番号	診療科(※4)	備考			
					画像検査(※3)を用いた個別診断		専門外来(※5)	その他
					院内で検査可能	院外の施設に紹介し、検査可能	有り	老人性認知症センター設置
79	福島県立会津総合病院	会津若松市城前10-75	0242-27-2151	精神科、神経内科	○			
80	財団法人 竹田総合病院	会津若松市山鹿町3-27	0242-27-5511	精神科、神経内科	○		○	○
81	リハビリテーション会津温泉病院	会津若松市鶴賀町1-1	0242-33-0580	精神科	○		○	
82	会津中央病院	会津若松市鶴賀町1-1	0242-25-1515	精神科、脳神経外科	○		○	
83	医療法人昨雲会 飯塚病院	喜多方市松山町村松字北原3634-1	0241-24-3421	精神科、心療内科		○		
84	福島県厚生農業協同組合連合会 坂下厚生総合病院	河沼郡会津坂下町字逆水1856	0242-83-3511	精神科	○			
85	福島県厚生農業協同組合連合会 高田厚生病院	大沼郡会津美里町字高田甲2981	0242-54-2211	精神科、心療内科	○			
86	渡辺脳神経クリニック	会津若松市町北町大字中沢字新田27番1	0242-39-6060	脳神経外科	○			
87	国際高澤クリニック	会津若松市大町一丁目6番3号	0242-22-2790	神経内科		○		
88	磐梯町医療センター	耶麻郡磐梯町大字磐梯字諏訪山2926番地	0242-73-2110	脳神経外科、神経内科	○			
89	福島県立南会津病院	南会津郡南会津町永田字風下14-1	0241-62-7111	内科(神経内科)	○			
90	南相馬市立総合病院	南相馬市原町区高見町2丁目54-6	0244-22-3181	脳神経外科	○			
91	財団法人金森和心会 雲雀ヶ丘病院	南相馬市原町区上町1丁目30	0244-23-4166	精神科	○			
92	小高赤坂病院	南相馬市小高区片草字秩父山24	0244-44-5121	精神科		○		
93	高野病院	双葉郡広野町大字下北迫字東町214	0240-27-2901	精神科	○			
94	医療法人博文会 双葉病院	双葉郡大熊町大字熊字新町176-1	0240-32-2191	精神科	○		○	
95	福島県厚生農業協同組合連合会 双葉厚生病院	双葉郡双葉町大字新山字久保前100	0240-33-2151	精神科	○			○
96	今村病院	双葉郡富岡町大字本岡字関ノ前243	0240-22-6522	脳神経外科、神経内科	○			
97	医療法人杉本医院	相馬市小泉字高池648-5	0244-36-3650	神経内科		○		
98	財団法人石城精神医学研究所 附属新田目病院	いわき市平上荒川字安草3	0246-28-1222	精神科		○		
99	長橋病院	いわき市内郷御殿町4丁目100	0246-26-3526	精神科		○		
100	いわき市立常磐病院	いわき市常盤上湯長谷町上の台57	0246-43-4175	精神科	○			
101	松村総合病院	いわき市平字小太郎町1-1	0246-23-2161	精神科	○			
102	舞子浜病院	いわき市平藤間字川前63-1	0246-39-2059	精神科		○		○
103	医療法人社団石福会 四倉病院	いわき市四倉町下仁井田字南迫切2-2	0246-32-5321	精神科	○			
104	医療法人社団正風会 石井脳神経外科・眼科病院	いわき市小名浜林城字塚前3-1	0246-58-3121	脳神経外科、神経内科	○			
105	長春館病院	いわき市平藤間字川前63-2	0246-39-3090	精神科		○		
106	(医)あさうら会須田医院	いわき市小島町一丁目5-2	0246-27-6060	脳神経外科、神経内科	○			
107	そのだ内科クリニック	いわき市小島町三丁目6番地の23	0246-45-2345	心療内科	○			
108	中野内科クリニック	いわき市平字鍛冶町13	0246-22-7200	神経内科	○			
109	こころのクリニック	いわき市平字四町目22番地の7	0246-25-0707	精神科		○	○	
110	そうまクリニック	いわき市好間町下好間字鬼越101-1	0246-36-4555	神経内科		○		
111	本町通りクリニック	いわき市平字四町目7	0246-24-7830	精神科、心療内科	○		○	

## 6. 「認知症」に関する相談窓口は？

### ● 身近な相談窓口をご活用ください。

#### 1. 市町村相談窓口

身近な行政相談窓口として、保健・医療・福祉に関する総合的な相談に応じるほか、各種保健福祉サービスを利用するときの申請窓口でもあります。

[H19年1月現在]

No.	市町村名	課名	所在地	電話番号
1	福島市	長寿福祉課	福島市森合町10番1号	024-525-7657
2	二本松市	健康増進課	二本松市金色403番地1	0243-23-1111
3	伊達市	高齢福祉課	伊達市梁川町青葉町1(伊達市役所梁川分庁舎)	024-577-3127
4	桑折町	福祉介護課	伊達郡桑折町大字谷地字道下22	024-582-1134
5	国見町	保健福祉課	伊達郡国見町大字藤田字一丁田二2の1	024-585-2783
6	川俣町	保健福祉課	伊達郡川俣町字五百田30番地	024-566-2111
7	飯野町	保健センター	伊達郡飯野町大字飯野字後川10-2	024-562-4307
8	大玉村	健康福祉課	安達郡大玉村玉井字星内70	0243-48-3131
9	本宮市	保健福祉課	本宮市本宮字万世212番地	0243-33-1111
10	郡山市	長寿福祉課	郡山市朝日一丁目23-7	024-924-2401
11	須賀川市	高齢福祉課	須賀川市八幡町135	0248-75-1111
12	田村市	滝根保健センター	田村市滝根町広瀬字針湯33	0247-78-1055
		大越保健センター	田村市大越町上大越字古川97	0247-79-3133
		都路保健センター	田村市都路町古道字寺ノ前39	0247-75-2725
		常葉保健センター	田村市常葉町常葉字町裏5	0247-77-3900
		船引保健センター	田村市船引町船引字源次郎131	0247-81-1110
13	鏡石町	健康福祉課	岩瀬郡鏡石町中央59番地	0248-62-2115
14	天栄村	健康福祉課	岩瀬郡天栄村大字下松本字東田23	0248-82-3800
15	石川町	保健福祉課	石川郡石川町字渡里沢37-5	0247-26-8416
16	玉川村	玉川村保健センター	石川郡玉川村大字小高字中畷16-1	0247-37-1024
17	平田村	健康福祉課	石川郡平田村大字永田字広町34	0247-55-3119
18	浅川町	浅川町保健センター	石川郡浅川町大字浅川字大明塚114-28	0247-36-4722
19	古殿町	健康管理センター	石川郡古殿町大字松川字横川94-1	0247-53-4038
20	三春町	保健福祉課	田村郡三春町字南町26-1	0247-62-3166
21	小野町	健康福祉課	田村郡小野町大字小野新町字館廻92	0247-72-6934
22	白河市	健康増進課	白河市北中川原313	0248-27-2112
23	西郷村	健康推進課	西白河郡西郷村大字小田倉字上川向76-1	0248-25-1115
24	泉崎村	保健福祉課	西白河郡泉崎村大字泉崎字山ヶ入101	0248-54-1333

No.	市町村名	課名	所在地	電話番号
25	中島村	保健福祉課	西白河郡中島村大字滑津字中島西11-1	0248-52-2174
26	矢吹町	保健福祉課	西白河郡矢吹町一本木100-1	0248-44-2300
27	棚倉町	健康福祉課	東白川郡棚倉町字中居野68-1	0247-33-7801
28	矢祭町	健康福祉課	東白川郡矢祭町大字東館字館本66	0247-46-4573
29	塙町	保健福祉課	東白川郡塙町大字塙字大町3-21	0247-43-2227
30	鮫川村	住民福祉課	東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿189の1	0247-29-1231
31	会津若松市	高齢福祉課	会津若松市東栄町3-46	0242-39-1290
32	喜多方市	保健課	喜多方市字御清水東7244-2	0241-24-5223
33	北塩原村	住民ふれあい課	北塩原村大字大塩字掘田山8518-93	0241-28-3733
34	西会津町	健康福祉課	耶麻郡西会津町上野尻字西林崎3136-5	0241-47-2306
35	磐梯町	保健福祉センター	耶麻郡磐梯町大字磐梯字漆方1049-2	0242-73-3101
36	猪苗代町	保健福祉課	耶麻郡猪苗代町字城南100	0242-62-2115
37	会津坂下町	生活部	河沼郡会津坂下町字五反田1295番地の1	0242-83-1000
38	湯川村	住民税務課	河沼郡湯川村大字清水田字川入9	0241-27-3110
39	柳津町	町民課	河沼郡柳津町大字柳津字下平乙234	0241-42-2118
40	三島町	町民課	大沼郡三島町大字宮下字宮下350	0241-48-5565
41	金山町	保健福祉課	大沼郡金山町大字中川字沖根原1324	0421-55-3410
42	昭和村	保健福祉課	大沼郡昭和村大字小中津川字石仏1836	0241-57-2646
43	会津美里町	健康福祉課	大沼郡会津美里町鶴野辺字広町740	0242-78-2112
44	下郷町	生活課	南会津郡下郷町大字塩生字大石1000	0241-69-1199
45	檜枝岐村	住民課	南会津郡檜枝岐村字下ノ原880	0241-75-2502
46	只見町	保健福祉センター	南会津郡只見町大字長浜字久保田31	0241-84-7005
47	南会津町	健康福祉課	南会津郡南会津町田島字後原甲3531-1	0241-62-6130
48	相馬市	相馬市保健センター	相馬市中村字大手先44-3	0244-35-4477
49	南相馬市	健康長寿課	南相馬市原町区本町二丁目27番地	0244-24-5239
50	広野町	町民保健グループ	双葉郡広野町中央台1-7	0240-27-3040
51	楢葉町	住民福祉課	双葉郡楢葉町大字北田字鐘突堂5番地の6	0240-25-2111
52	富岡町	健康福祉課	双葉郡富岡町大字本岡字王塚622-1	0240-22-9000
53	川内村	住民課(ゆふね内)	双葉郡川内村大字下川内字坂シ内133-5	0240-38-2941
54	大熊町	住民課	双葉郡大熊町大字下野上字大野634	0240-32-2111
55	双葉町	保健福祉課	双葉郡双葉町大字新山字前沖28	0240-33-2111
56	浪江町	健康福祉課	双葉郡浪江町権現堂字矢沢町6-1	0240-34-4593
57	葛尾村	住民生活課	双葉郡葛尾村大字落合字16	0240-29-2112
58	新地町	健康福祉課	相馬郡新地町谷地小屋字樋掛田30	0244-62-2931
59	飯舘村	保健福祉課	相馬郡飯舘村伊丹沢字伊丹沢580番地1	0244-42-1619
60	いわき市	長寿介護課	いわき市平字梅本21	0246-22-7465

## 2. 地域包括支援センター

高齢者の総合相談支援、虐待の防止や人権・財産などを守る権利擁護、地域の様々な関係者、資源を活用した地域生活支援、要支援者等へのケアマネジメントなど、高齢者の生活を支える総合機関です。

[H19年1月現在]

No.	施設名	所在地	電話番号
1	福島市中央地域包括支援センター	福島市森合町10-1	024-533-8891
2	福島市渡利地域包括支援センター	福島市渡利字中江町29-3	024-515-3135
3	福島市南地域包括支援センター	福島市田沢字入20	024-547-2345
4	福島市清水東地域包括支援センター	福島市北沢又字番匠田5	024-558-7300
5	福島市清水西地域包括支援センター	福島市南沢又字水門下160-3	024-591-4876
6	福島市偃陵地域包括支援センター	福島市大笹生字向平13-1	024-557-7773
7	福島市北信東地域包括支援センター	福島市瀬上町字前川原37-11	024-553-1555
8	福島市北信西地域包括支援センター	福島市南矢野目字オノ後6-2	024-552-5544
9	福島市清明・吉井田地域包括支援センター	福島市吉倉字谷地52	024-546-6222
10	福島市飯坂地域包括支援センター	福島市飯坂町平野字小深田1-5	024-542-9013
11	福島市松川地域包括支援センター	福島市松川町字産子内1-1	024-567-5840
12	福島市信夫地域包括支援センター	福島市上鳥渡字北河原2-1	024-593-0151
13	福島市吾妻地域包括支援センター	福島市笹木野字水口下13-1	024-555-3505
14	二本松市地域包括支援センター	二本松市若宮2-69	0243-23-3600
	二本松市地域包括支援センター 岩代分室	二本松市上長折字行部内43	0243-55-3455
15	伊達市梁川地域包括支援センター	伊達市梁川町字東土橋65-1	024-577-6111
16	伊達市保原地域包括支援センター	伊達市保原町字岡代9-1	024-575-0707
17	伊達市伊達地域包括支援センター	伊達市箱崎字川端7	024-551-2139
18	伊達市靈山・月館地域包括支援センター	伊達市靈山町掛田字町田14-5	024-586-3463
19	桑折町地域包括支援センター	伊達郡桑折町大字谷地字道下22番地	024-582-1188
20	国見町地域包括支援センター	伊達郡国見町大字藤田字一丁目二、2-1	024-585-2793
21	川俣町地域包括支援センター	伊達郡川俣町大字鶴沢字川端2-4	024-538-2600
22	飯野町地域包括支援センター	伊達郡飯野町大字飯野字西宮平25-1	024-562-4110
23	大玉村地域包括支援センター	安達郡大玉村玉井字台37番地	0243-48-3131
24	本宮市地域包括支援センター	本宮市本宮字万世212	0243-33-1111
25	郡山北部地域包括支援センター	郡山市並木二丁目12-7	024-931-3032
26	郡山中央地域包括支援センター	郡山市中町5-25	024-925-5858
27	郡山南部地域包括支援センター	郡山市香久池一丁目18-11	024-991-5811
28	郡山西部地域包括支援センター	郡山市島二丁目9-18	024-923-6221
29	芳賀・小原田地域包括支援センター	郡山市芳賀一丁目16-1	024-941-1121
30	富田地域包括支援センター	郡山市上亀田1-1	024-935-0522
31	大槻・遼瀬地域包括支援センター	郡山市大槻町字西勝ノ木5-1	024-962-3945
32	大成・大槻東地域包括支援センター	郡山市鳴神三丁目110	024-962-7013
33	安積地域包括支援センター	郡山市安積町笹川字目光池西6-1	024-946-9088
34	三穂田地域包括支援センター	郡山市安積町成田字漆山50	024-946-1527
35	片平・喜久田地域包括支援センター	郡山市片平町字妙見館1-1	024-962-0354

No.	施設名	所在地	電話番号
36	日和田・西田地域包括支援センター	郡山市日和田町梅沢字丹波山3-2	024-958-6878
37	富久山地域包括支援センター	郡山市八山田七丁目136	024-934-5340
38	湖南地区地域包括支援センター	郡山市湖南町舟津字小磯5112-1	024-992-0291
39	熱海地域包括支援センター	郡山市熱海町熱海五丁目240	024-984-6868
40	田村地域包括支援センター	郡山市田村町岩作字穂多礼216-1	024-955-4013
41	郡山東部・中田地域包括支援センター	郡山市横川町字遠後50-1	024-956-8200
42	須賀川中央地域包括支援センター	須賀川市宮先町25番地	0248-63-3787
43	須賀川西部地域包括支援センター	須賀川市長祿町1番地	0248-75-3222
44	須賀川東部地域包括支援センター	須賀川市小作田字仲田23番地1	0248-79-1551
45	須賀川長沼・岩瀬地域包括支援センター	須賀川市志茂字末津久保1番地2	0248-67-3113
46	田村市地域包括支援センター	田村市船引町船引字東中子縄7	0247-81-1307
	滝根サブセンター	田村市滝根町広瀬字針湯55	0247-78-3828
	大越サブセンター	田村市大越町上大越字古川49-2	0247-79-1220
	都路サブセンター	田村市都路町古道寺下50	0247-67-3031
	常葉サブセンター	田村市常葉町常葉字備前作15	0247-77-4311
	船引北部サブセンター	田村市船引町上移字後田172	0247-76-3511
47	鏡石町地域包括支援センター	岩瀬郡鏡石町中央59番地 勤労青少年ホーム内	0248-92-3212
48	天栄村地域包括支援センター	岩瀬郡天栄村大字下松本字東田23番地	0248-82-3830
49	石川町地域包括支援センター	石川郡石川町字渡里沢37-5	0247-26-4606
50	玉川村地域包括支援センター	石川郡玉川村大字小高字中畷16番地-1	0247-57-4620
51	平田村地域包括支援センター	石川郡平田村大字永田字広町50	0247-55-3125
52	浅川町地域包括支援センター	石川郡浅川町大字浅川字大明塚114-28	0247-36-4723
53	古殿町地域包括支援センター	石川郡古殿町大字松川字横川101	0247-53-4394
54	三春町地域包括支援センター	田村郡三春町字南町1	0247-62-8586
55	小野町地域包括支援センター	田村郡小野町大字小野新町字館廻92	0247-72-2128
56	白河市地域包括支援センター	白河市大手町3番地8	0248-21-0332
57	西郷村地域包括支援センター	西白河郡西郷村大字小田倉字上川向76番地1	0248-25-5121
58	泉崎村地域包括支援センター	西白河郡泉崎村大字泉崎字山ヶ入101	0248-54-1777
59	中島村地域包括支援センター	西白河郡中島村大字滑津字二ツ山65-3	0248-52-3400
60	矢吹町地域包括支援センター	西白河郡矢吹町一本木100-1	0248-44-5233
61	棚倉町地域包括支援センター	東白川郡棚倉町大字棚倉字中居野68番地1	0247-33-7811
62	矢祭町地域包括支援センター	東白川郡矢祭町大字東館字蔵屋敷122	0247-46-3770
63	塙町地域包括支援センター	東白川郡塙町大字塙字大町三丁目21	0247-43-2224
64	鮫川村地域包括支援センター	東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿189-1	0247-29-1233
65	会津若松市若松第1地域包括支援センター	会津若松市東千石1丁目2-13	0242-36-6770
66	会津若松市若松第2地域包括支援センター	会津若松市山鹿町3-27	0242-27-0211
67	会津若松市若松第3地域包括支援センター	会津若松市門田町黒岩五百山丙459-3	0242-38-3090
68	会津若松市若松第4地域包括支援センター	会津若松市神指町北四合伊丹堂55-1	0242-37-7711
69	会津若松市若松第5地域包括支援センター	会津若松市一箕町松長下長原152	0242-39-2779
70	会津若松市北会津地域包括支援センター	会津若松市北会津町東小松南古川12	0242-56-5005
71	会津若松市河東地域包括支援センター	会津若松市河東町郡山中子山22	0242-75-4815

No.	施設名	所在地	電話番号
72	喜多方市地域包括支援センター	喜多方市字上江3646番地1	0241-21-8856
	熱塩加納サブセンター	喜多方市熱塩加納町米岡字下平乙609番地	0241-36-2336
	塩川サブセンター	喜多方市塩川町字身神300番地1	0241-28-1253
	山都サブセンター	喜多方市山都町字北松ノ前3144番地	0241-38-3138
	高郷サブセンター	喜多方市高郷町揚津字袖山甲3067番地3	0241-44-7112
73	北塩原村地域包括支援センター	耶麻郡北塩原村大字大塩字堀田山8518番地93	0241-28-3756
74	にしあいづ地域包括支援センター	耶麻郡西会津町登世島字田畑乙2042番地89	0241-45-3327
75	磐梯町地域包括支援センター	耶麻郡磐梯町大字磐梯字諏訪山2926	0242-73-3530
76	猪苗代町地域包括支援センター	耶麻郡猪苗代町大字三郷字寺南7962-1	0242-66-4125
77	会津坂下町地域包括支援センター	河沼郡会津坂下町字五反田1295番地の1	0242-84-2700
78	湯川村地域包括支援センター	河沼郡湯川村大字笈川字長瀬甲875番地6	0241-28-1585
79	柳津町地域包括支援センター	河沼郡柳津町大字柳津字上荒町甲1118番地	0241-42-2550
80	三島町地域包括支援センター	大沼郡三島町大字宮下字坂ノ下659番地	0241-48-5044
81	金山町地域包括支援センター	大沼郡金山町大字中川字沖根原1324	0241-55-3348
82	昭和村地域包括支援センター	大沼郡昭和村大字小中津川字石仏1836	0241-57-2648
83	会津美里町地域包括支援センター	大沼郡会津美里町鶴野辺字広町740	0242-79-1250
84	下郷町地域包括支援センター	南会津郡下郷町大字塩生字大石1000	0241-69-1199
85	只見町地域包括支援センター	南会津郡只見町大字長浜字久保田31番地	0241-84-7005
86	南会津町地域包括支援センター	南会津郡南会津町田島字後原甲3531-1	0241-62-6130
87	相馬市地域包括支援センター	相馬市小泉字高池357	0244-36-2227
88	原町東地域包括支援センター	南相馬市原町区高見町2-70	0244-24-3390
89	南相馬市地域包括支援センター(原町西地域)	南相馬市原町区小川町322-1	0244-25-3329
90	南相馬市地域包括支援センター(小高地域)	南相馬市小高区東町3-22	0244-44-1700
91	南相馬市地域包括支援センター(鹿島地域)	南相馬市鹿島区西町2-117	0244-46-4600
92	広野町地域包括支援センター	双葉郡広野町大字下浅見川字桜田119番地の5	0240-28-0152
93	楢葉町地域包括支援センター	双葉郡楢葉町大字北田字鐘突堂5-5	0240-25-4155
94	富岡町地域包括支援センター	双葉郡富岡町大字上手岡字高津戸147-2	0240-21-0210
95	川内村地域包括支援センター	双葉郡川内村大字下川内字坂シ内133番地の5	0240-38-2941
96	大熊町地域包括支援センター	双葉郡大熊町大字下野上字金谷平565番地	0240-32-3113
97	双葉町地域包括支援センター	双葉郡双葉町大字長塚字谷沢町35番地1	0240-23-0345
98	浪江町地域包括支援センター	双葉郡浪江町大字権現堂字矢沢町6番地1	0240-34-4664
99	葛尾村地域包括支援センター	双葉郡葛尾村大字落合字菅ノ又6-1	0240-29-2020
100	新地町地域包括支援センター	相馬郡新地町小川字川向18	0244-62-5580
101	飯館村地域包括支援センター	相馬郡飯館村伊丹沢字伊丹沢571	0244-42-1113
102	平地地域包括支援センター	いわき市平字梅本21番地	0246-22-1174
103	小名浜地域包括支援センター	いわき市小名浜花畑町15-1	0246-53-4760
104	勿来・田人地域包括支援センター	いわき市錦町大町1	0246-63-2140
105	常磐・遠野地域包括支援センター	いわき市常磐湯本町吹谷76	0246-43-2151
106	内郷・好間・三和地域包括支援センター	いわき市内郷高坂町砂子田1-1	0246-27-8691
107	四倉・久之浜大久地域包括支援センター	いわき市四倉町字西四丁目11-3	0246-32-2115
108	小川・川前地域包括支援センター	いわき市小川町高萩字下川原15	0246-83-1411



### 3. 県保健福祉事務所

認知症をはじめ、保健・医療・福祉に関する専門的な相談に応じるとともに、助言や各種情報提供を行います。

[H19年1月現在]

機 関 名	所 在 地	電話番号
県北保健福祉事務所 保健福祉グループ	福島市御山町8-30	024-534-4156
県中保健福祉事務所 保健福祉グループ	須賀川市旭町153-1	0248-75-7808
県南保健福祉事務所 保健福祉グループ	白河市郭内127	0248-22-5478
県南保健福祉事務所 棚倉支所	東白川郡棚倉町大字棚倉字城跡34-1	0247-33-2241
会津保健福祉事務所 保健福祉グループ	会津若松市追手町7-40	0242-29-5272
会津保健福祉事務所 会津坂下支所	河沼郡会津坂下町字西南町裏甲3998-1	0242-83-3131
南会津保健福祉事務所 医療薬事グループ	南会津郡南会津町田島字天道甲2542-2	0241-63-0306
相双保健福祉事務所 保健福祉グループ	南相馬市原町区錦町1丁目30	0244-26-1132
相双保健福祉事務所 浪江支所	双葉郡浪江町大字川添字佐野21	0240-34-3141

### 4. 県精神保健福祉センター

精神科医師、臨床心理士、ケースワーカー、保健師による認知症をはじめとした精神保健福祉に関する専門相談に応じます。

[H19年1月現在]

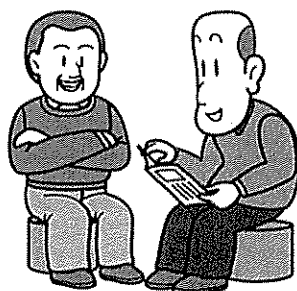
機 関 名	所 在 地	電話番号
福島県精神保健福祉センター	福島市御山町8-30	024-535-3556

### 5. 認知症の人と家族の会福島県支部

同じ悩みを持つ人々やボランティアなどが、お互いの悩みを相談し合い、励まし合う会です。介護についての情報交換や研修会、会報の発行などを通じて、認知症の人とその家族への支援と福祉の向上を目的としています。

[H19年1月現在]

機 関 名	所 在 地	電話番号
福島県支部代表世話人 (福島県支部事務局) 大内 忠 雄	福島市笹木野字大金谷南4-2-2	024-557-9250
福島地区家族の会 高 橋 聖 子	福島市下鳥渡字扇田12-10	024-545-5473
郡山地区家族の会 車 田 芳 江	郡山市香久池1-19-23	024-927-8084
会津地区家族の会 阿久津 恵 子	会津若松市扇町84-11	0242-24-2450
南会津地区家族の会 小 島 夕 子	南会津郡南会津町田島字行司33-3	0241-62-1203
いわき地区家族の会 勅使河原 美子	いわき市平字童子町4-11	0246-25-4042
相双地区家族の会 古 山 ヨシエ	南相馬市原町区大町1-130	0244-23-4045



# 認知症の予防と早めの対応

平成19年2月発行

発行／ 福島県保健福祉部 高齢保健福祉グループ  
〒960-8670 福島県福島市杉妻町2番16号  
電話 024-521-7165

監修／ (財)東京都老人総合研究所  
自立促進と介護予防研究チーム 主任研究員 矢富直美  
〒173-0015 東京都板橋区栄町35-2  
電話 03-3964-3241(代)

◎モデル等10市町村間の情報交換の資料（平成18年12月現在）

資料 3

（平成18年夏に開始した認知症予防プログラム終了者が、自主化する時期）

<p>モデル等10市町村</p>	<p>Q1：一学期的維持期（後半2ヶ月）の様子</p>	<p>Q2：一学期的自主化に向けての反応</p>	<p>Q3：自主化に向けての参加者の反応を受けて、市町村・ファシリテーターが考えていること、工夫したこと</p>	<p>Q4：今年度のグループ立ち上げを経験して、次年度新たなグループを立ち上げるに当たって、市町村に定着し、かつ効果が期待できるために考えていること</p>
<p>A</p>	<p>・自主化については、メンバーにもファシリテーターに馴染まない部分があり、最後までファシリテーターが支援した。</p>	<p>・自主化に向けメンバーにアンケートをとった。活動は継続することとなったが、ファシリテーターや町支援を求める声が大きかった。</p>	<p>・活動費の補助等はないので、町とファシリテーターが支援を継続していくこととなった。 ①支援の時期は2回目のファイブプログラムまで。 ②月2回の開催とする。 ③各グループの報告等を含む交流会を19年1月に開催する計画である。 ④19年2月に認知症予防講演会を開催する予定はあるが、体験発表等をこれから検討する。</p>	<p>①新たなファシリテーターも養成し、ファシリテーターも増やしていくことにより認知症予防の普及を図るのではないかとファシリテーターから提案があった。 ②当町でも週1回の頻度は大変であるとの声が多かったので、2週間毎のグループで検討したい。</p>
<p>B</p>	<p>・1月から教室を開催するたため準備中。教室参加希望者のうち、17名がファイブ・コグを実施した。</p>	<p>・未だ教室を実施していないが、参加者の意欲は高い。</p>	<p>・状況をみながら、希望、意見を聞いて行っていく。</p>	<p>・1月からの教室の経過を踏まえて、検討しながら準備を進める。</p>
<p>C</p>	<p>・前半2ヶ月の活動内容にかなり負担を感じていた。後半2ヶ月は、「やめたい」との声が出てきた。前半2ヶ月間はメンバー一人ひとりが休む半2ヶ月間は都合により休むメンバーが出てきた。</p>	<p>①自主化ではやれない。 ②毎週1回は回数が多く大変。毎月1回くらいだと参加しやすい。 ③いろいろな会の役員をやっていたり、他のグループ活動にも参加しているのので、都合をつけることが難しい。 ④参加したいが、家族の協力を得るのが大変。 ⑤添削をしているので忙しい。 ⑥営業のため、教えてもらうかわからない。 ⑦料理を習ったり、考えて計画を立てる作業が多くなる。 ⑧実施時間を変えて早くしてほしい。10:00～11:30を9:00～10:30もしくは9:30～11:00にして昼食時間に重ならないようにしてほしい。 ⑨お金がなるべくかかからないようにしてほしい。</p>	<p>①自主化はまだ無理という意見もあるため、2回目のファイブプログラムまで市やファシリテーターが支援予定。 ②平成19年1月からは、毎週実施ではなく、2週間に1回くらいで実施していく予定。実施時間も9:30～11:00で進める予定。（毎回プログラム終了後、お茶会～軽食タイムになっていたので、それが負担になっていないかという点も確認したい。） ③プログラム終了後、お茶会～軽食タイムになっていたので、早く終了できるようにしてほしい。 ④プログラム内容については理解し、進め方もスムーズになってきているので、2回分の内容を1回分にまとめる。今までの進め方でも内容によって、家で課題を実施することも必要だが、強制はしないようにし、自主性任せたい。 ⑤維持期のプログラム内容は毎回「自主化」の文字が出てくるので、参加者にはブレックスチャットで内容に入れないこともあった。自然と自分たちで意識して、話し合いを持っていた。 ⑥プログラム内容ばかりでなく、お楽しみ会のようなどや運動を計画する。講師を迎えて料理を習うことなども計画する。</p>	<p>・ファシリテーターは有職者の方が多く、時間に都合のつかないことがあったり、グループの人数との顔合わせの回数が少なかつたりと、グループへの支援が定着できなかつた。支援の意識付けと定着化のため、話し合いの場を設定したい。また、NPO（健康運動指導士有資格者を含む団体）にファシリテーターとして事業を委託し、定着化できればと考えている。</p>
<p>D</p>	<p>・維持期ではないため、不明</p>	<p>・現時点（3回終了）では、まだ自主化については、意識されていない。</p>	<p>①月1回程度、ファシリテーターの支援が必要と思われる。 ②認知症予防の普及のなかでグループの活動報告を盛り込むことで参加者の意欲や活性化につながる。</p>	<p>①次年度については、老人会やいきいきサロンなど介護予防教室のなかで認知症予防プログラムの普及のなかで認知症予防について普及啓発し、プログラムの参加を呼びかけていきたい。 ②認知症予防プログラムの会場については、公民館や集会所など歩いて集まれる場所の設定を検討していきたい。</p>

モデル等市町村	Q1: 一期生の維持期(後半2ヶ月)の様子	Q2: 一期生の自主化に向けての反応	Q3: 自主化に向けての参加者の反応を受けて、市町村・ファシリテーターが考えていること、工夫したこと	Q4: 今年度のグループ立ち上げを経験して、次年度新たなグループを立ち上げるに当たって、市町村に定着し、かつ効果が期待できるために考えていること
E	グループ内の依存関係も見られたが、リーダー格を中心とした、自発的な運営が見られた。料理プログラムのため、男性(7名中1名)の参加が困難だった。	・ 男性を気遣い、旅行プログラムに変更して継続しようという動きがあった。大半の方は自主化に積極的だったが、2名の方が退会を申し出た。引きとめられ、考え直して継続することとなった。	①新プログラムなので、ルールは担当ファシリテーターが支援し、2クールから達成されたファシリテーターが支援する予定。②メンバークラスに改めて動機付けを実施。メンバー内の依存関係を調整し、1人に負担がかかからないよう支援。退会希望者への個別対応。	講演会からプログラム開始までに時間が経過してしまふと、教養参加希望者が減少することから、次回の立ち上げ時には時間を短縮し、1時間程度に抑えたい。また、「認知症予防」という動機付けを繰り返す行なうことにより、自主化かつ定着化につながるものと思われる。
F	自分のための教室と認識した様子。無断欠席がなくなった。	・ 教室は続けたが、自分たちだけの支援を希望している意見あり。役員関係者の支援を希望している	・ 18年度中は、毎回ファシリテーターが支援する予定。次年度の計画企画は参加者に決定してもらおう。	・ 教室実施回数、プログラム等の柔軟な計画を立てたい(週2回実施、4ヶ月バージョンにこだわらない)
G	徐々に自分たちで運営するようになってきたが、慣れもなくなり継続もなくなりました。	・ 自主化がすぐ決まらずに決まらなかったが、週1回のスケジュールは自主化できなかった(最終的には自主化できた)	①回数を週1回から月3回にした ②月1回はファシリテーターが見守りを行う。 ③交流会、勉強会の開催④役場でもサポートをしていくこと ⑤今後の認知症予防教室についての事業説明(Gを増やしていくことなど)	①週1回の頻度はネックにはなっていたがこのままでもやってみよう ②説明会の開催を多く行く教室の趣旨を理解してもらおう ③時間を調整期を避けて行うこと ④農業が余り関係ない地区を選定すること
H	・ 教室の運営について、2人ずつの当番制を提案し、毎回順番で運営して徐々に自立傾向が出てきた。半日の教室の時から、開始時間と終了時間の調整が関係するようになった。	・ 自主化の話し合いの際、当初、男性の一部より、自主化に対して否定的な意見が出て、どうなることか心配したが、女性を中心に活動を継続したいという意見も強く、2週にわたって話し合いをして、教室を続けることになった。	・ 自主化に対する支援 ①会場の確保・コピー機の無料使用 ②ファシリテーターの支援を月2回程度行う ③教室の名前をつけること ④教員の町との交流、ウォークイベントへの参加、予防活動の実施など今後の活動に広がりを持たせた。 ⑤確立期に2人ずつ教室運営した経験により、自主の際も抵抗なく、輪番制で運営することとなった。 ⑥自主活動の検討の際、グループでの話し合いにすると、意見の強い参加者に押されて発言しなくなり、参加者全員の意見を反映した上で検討ができればと考えている。	・ 継続するためには、やはり週1回というペースは前せないと思ふので、新グループもとりあえずは計画どおりに立ち上げる予定(週1回では、きついなという意見を出す参加者もいたが、自主活動を継続していき、生活習慣を維持していく上で、週1回の自主活動をしていくことと、最終的にまとまった経緯がある。) ・ 今年度は、旅行プログラム+ウォーク+キーキングプログラムで実施したが、次年度は、冬季活動や交通の不便に左右されない「料理プログラム」を採用する予定。 ・ 今後、自主グループが増えれば、グループ間の交流も検討できるが、当面は、他の町の自主グループとの交流を目標に活動を実施することとなる。
I	・ 後半になっても多くの部分で助言をもらえないながらも、ファシリテーターにかかり頼っていた。	・ 自主化については、自分たちだけでは不安を感じているため、ファシリテーターがいないかと思う。また、継続してみたいという気持ちがあるが、脱落者が多く不安だとの声もある。	・ 定期的に集まる場所として保健センターを開放する。(保健センターが集まりやすいとの声があったため)②新たなメンバークラスを募集しグループ人数を増やす。	
J	・ メンバークラスの親密感が深まった。リーダー格的役割等が自然にできた。AACDに近い方もメンバーをままねて報告を行えるようになることを確認した。	・ 継続の意向が強く、メンバーだけの運営には不安を抱いている。	・ 会場選択が難航したため、自主化後3か月間の会場確保に協力。 ・ 今後の活動内容を具体的に検討する中で、メンバーから求められた部分を中心にファシリテーターが支援していく予定。 ・ 次年度住民向け講演会での体験発表や広報での活動報告等を行い、今後の活動の張り合いとしていきたいと考えている。	・ 認知症を予防するために自らの意志でプログラム参加を希望する方を募り、かつ健康者とAACDに近い者を理解的割合とした新たなグループを立ち上げるため、より多くの方に本事業を促していく必要がある。



